平　成　２３　年　度

予　算　の　概　要

東　広　島　市

目　　次

平成２３年度東広島市予算（案）の概要 ---------- 1

第１　財政環境と予算編成 ---------- 1

1　平成２３年度の経済見通し ---------- 1

2　国の予算及び地方財政対策 ---------- 1

3　平成２３年度東広島市予算（案） ---------- 2

第２　予算（案）の概要 ---------- 5

1　会計別予算の規模 ---------- 5

2　一般会計歳入の款別内訳 ---------- 6

3　一般会計歳出の款別内訳 ---------- 8

4　一般会計歳出の性質別内訳 ---------- 10

第３　主要事業の概要 ---------- 12

1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち
—人づくり— ---------- 15

2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち
—安心づくり— ---------- 21

3　環境と調和した生活しやすいまち　—快適づくり— ---- 36

4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　—活力づくり— ---- 46

5　新たな発想を活かした自立と協働のまち
—自立のまちづくり— ---------- 59

第４　新規事業一覧 ---------- 63

第５　ひがしひろしま元気創造事業一覧 ---------- 67

平成２３年度東広島市水道事業会計予算（案）の概要 ---------- 68

平成２３年度東広島市予算（案）の概要

第１　財政環境と予算編成

１　平成２３年度の経済見通し

わが国経済は、平成２３年度においては、世界経済の緩やかな回復が期待される中で、予算、税制等による新成長戦略の本格実施等を通じて、雇用・所得環境の改善が民間需要に波及する動きが徐々に強まることから、景気は持ち直し、経済成長の好循環に向けた動きが進むことが見込まれている。

一方で、１月の月例経済報告では、海外景気の下振れ懸念や為替レートの変動などにより景気がさらに下押しされるリスクが存在し、デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念が依然残っていることにも留意する必要があるとしているなど、なお予断を許さない状況である。

平成２３年度国内総生産（ＧＤＰ）の成長率見込み：１．５％（実質）

【参考】平成２２年度のＧＤＰの実績見込み：３．１％（実質）

国内総生産（ＧＤＰ）の伸び率の推移　（単位：％）

区　分	Ｈ１８	Ｈ１９	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３
実　質	（２．３） １．９	（１．９） ２．０	（△３．７） ２．０	（△２．４） ０．０	（３．１） １．４	１．５
名　目	（１．６） ２．０	（１．０） ２．２	（△４．２） ２．１	（△３．７） ０．１	（１．１） ０．４	１．０

（注）（　）書きは、実績（Ｈ２２は見込み）を示す。

２　国の予算及び地方財政対策

（１）国の予算（一般会計）

平成２３年度予算は、「『成長と雇用』の実現、デフレ脱却への道筋」、「国民生活を第一に」及び「確固たる戦略に基づく予算編成」の三つの基本理念のもと、「新成長戦略」を着実に推進し、成長と雇用拡大を実現することを基本方針として編成されている。このほか、マニフェスト主要事項等の重要な政策課題として子ども・子育て支援、農業予算、一括交付金及び雇用対策を位置づけるとともに、「元気な日本復活特別枠」の設定や事業仕分けの適切な反映など徹底した予算の組替えと無駄の削減、財政運営戦略の着実な実施等を基本的考えとしている。

その結果、国の予算規模は、前年度比０．１％の伸びで過去最大となっており、社会保障関係費が高齢化に伴う自然増と子ども手当の増額により５．３％の増、公共事業関係費が一括交付金化の影響を除いた実質ベースで５．１％の減となっている。

国の予算規模（一般会計）　：　９２兆４，１１６億円（前年度比０．１％）

【参考】一般歳出（国債費、交付税等を除く。）の規模
５４兆７８０億円（前年度比１．２％）

国の予算規模（一般会計）の伸率の推移　（単位：％）

区　分	Ｈ１８	Ｈ１９	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３
伸　率	△３．０	４．０	０．２	６．６	４．２	０．１

（２）地方財政対策

平成２３年度の地方財政は、企業収益の回復等により地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が増加する一方、社会保障関係費の自然増や公債費が高い水準で推移することなどにより、定員純減や人事院勧告等の反映に伴い給与関係経費が大幅に減少してもなお、依然として大幅な財源不足が生じるものと見込まれている。

このため、社会保障関係費の自然増に対応する地方財源の確保を含め、地方の安定的な財政運営に必要となる地方の一般財源総額について、実質的に平成２２年度の水準を下回らないよう確保するとされている。

この方針のもと、地方財政計画の歳出に「地域活性化・雇用等対策費」を計上するほか、財源不足対応のため、臨時財政対策債は減額するものの、地方交付税総額の増額を見込んでいる。

その結果、地方財政の歳入歳出規模は、平成２０年度以降３年ぶりに、僅かながら増となるものと見込まれている。

地方財政計画の規模　：　約８２兆５，２００億円（前年度比０．５％）

【参考】地方一般歳出（公債費等を除く。）の規模
約６６兆８，４００億円（前年度比０．８％）

地方財政計画の伸率の推移　（単位：％）

区　分	Ｈ１８	Ｈ１９	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３
伸　率	△０．７	０．０	０．３	△１．０	△０．５	０．５

３　平成２３年度東広島市予算（案）

（１）本市の財政環境

本市はこれまで、堅調な市税収入や行財政改革の実施により、比較的健全な財政運営を維持してきたが、平成２１年度決算では、税収の落ち込みにより経常収支比率が８７．３％となるなど、財政の硬直化の兆しが見え始めてきた。景気は足踏み状態で雇用情勢を中心に厳しい状況が続いており、新年度の税収も、全体としては回復が期待できず、ほぼ横ばいと予想している。

新庁舎の建設に着手するほか、今後、市民ホール建設やＪＲ西条駅の機能強化、廃棄物処理施設の整備等の大規模建設事業の本格的な事業化が控える中、本年度の政策調整による財政見通しでは、少子高齢化に伴う社会保障費の増大も相まって、向こう１０年間、財政構造の硬直化が進むなど厳しい財政運営が続くものと見込んでいる。

このため、より実効性のある行財政改革に積極的に取り組むとともに、「選択と集中」の徹底による事業展開の効率化、市税を含めた自主財源確保の推進などに努めていく必要がある。

（２）予算編成の基本的な考え方

平成２３年度の予算編成は、**「第四次東広島市総合計画」の５つの柱に沿ったまちづくり**を、引き続き積極的に展開していくことを基本理念に、厳しい経済・雇用情勢などに対して国・県の対策にも呼応しながら的確に対応するとともに、地域や市民のニーズの把握に努め、施策の目的や必要性をより一層明確化し、真に必要としている事業の「選択と集中」の徹底を図っていく。

また、幅広い分野において新たなアイデアを活かした将来の発展につながる施策を**「ひがしひろしま元気創造事業」**として、引き続き推進していく。

これらの推進のため、第４次行政改革を確実に実行することとし、引き続き事務事業の見直しや経常経費の削減、行政コストの低減、補助金の見直し、受益者負担の適正化、税・使用料等の収納率向上対策などに取り組み、経費節減による歳出の削減と財源確保に努めるなど、簡素で効率的な行財政運営や公平・公正な行政推進を図っていく。

（３）予算（案）の規模

一般会計の予算総額は、前年度当初予算に比べて２３億６００万円の増となり、２年ぶりにプラスに転じるとともに、当初予算としては初めて、７００億円を超える予算規模となった。

一般会計予算の規模　：　７１０億７，３００万円（前年度比３．４％）

当初予算総額（一般会計）の伸率の推移　（単位：％）

区　　分	Ｈ１８	Ｈ１９	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３
伸　　率	△２．１	３．３	１．３	４．８	△０．７	３．４

（４）予算（案）の特徴

平成２３年度は、**「日本一住みよいまちづくり」**を進めるという目標の実現に向けて、**「将来に向けた都市の魅力と活力の向上」**と**「市民の暮らしの安全と安心の確保」**を重点課題として編成を行った。

「**将来に向けた都市の魅力と活力の向上**」では、シティプロモーションや観光プロモーションを推進し、本市の対外的な認知度や都市イメージを向上させることにより、観光振興や企業誘致の促進、定住促進など、本市の成長に向けた様々な施策の展開につなげていくとともに、コミュニティＦＭ放送の開局を支援し行政情報等を全市域に発信することで、新たな交流と地域内コミュニケーションの活性化を図っていく。

また、都市交通マスタープランの策定に着手し、本市の総合的な交通施策のあり方を調査・検討していく。さらに、新庁舎・市民ホールの建設、ＪＲ西条駅の機能強化、酒蔵通りの活性化、中心市街地活性化基本計画の策定など中心市街地の拠点づくりを推進していく。

「**市民の暮らしの安全と安心の確保**」では、学校施設の耐震化をはじめ、消防庁舎・消防救急無線デジタル化・耐震性貯水槽の整備推進など消防体制の強化やコミュニティＦＭ放送を活用した災害情報発信の強化、中心市街地における浸水対策や高潮対策、災害時応急給水システムの整備など、災害に強い安全なまちづくりを推進していく。

また、周産期母子医療施設の運営支援や乳幼児等予防接種の公費負担の拡充、がん検診の受診率の向上、地域密着型介護保険施設の整備助成など医療・介護体制を充実するとともに、消費生活相談・法律相談支援体制の充実を図るなど、安全で安心な暮らしを支える施策を推進していく。

このほか、**地域の活性化と産業の振興を図る**ため、雇用対策や中小企業に対する低利融資の拡大・技術開発支援、企業誘致活動、農業の担い手育成などを推進していく。

市民協働のまちづくりを推進し、住民自治協議会の設立・運営を支援するとともに、地域センターを拠点とした活発な市民活動を促進することにより、地域の活性化を図っていく。

将来を担う子どもたちを育んでいくため、学校の元気応援やキャリア教育の充実、放課後子ども教室の全小学校区設置、保育所・放課後児童クラブの待機解消など、教育と保育環境の向上を図っていく。

街路の整備や中心市街地における新たな住宅地の整備、市民の憩いの場としての公園施設の整備、市民・事業者と連携した地球温暖化対策の展開、廃棄物処理施設の整備など、**住環境の整備と環境にやさしいまちづくりを推進**していく。

第２　予算（案）の概要

１　会計別予算の規模

（単位：千円、％）

区分			平成23年度当初予算額	平成22年度当初予算額	増減額	増減率
一般会計			71,073,000	68,767,000	2,306,000	3.4
特別会計	住宅新築資金等貸付事業		7,985	9,311	△ 1,326	△ 14.2
	公共下水道事業		6,730,659	7,030,244	△ 299,585	△ 4.3
	産業団地汚水処理施設事業		39,367	38,127	1,240	3.3
	農業集落排水事業		176,456	179,398	△ 2,942	△ 1.6
	ひがしひろしま墓園管理事業		22,683	22,751	△ 68	△ 0.3
	特定地域生活排水処理事業		11,726	11,732	△ 6	△ 0.1
	寺家地区土地区画整理事業		583,251	532,964	50,287	9.4
	国民健康保険		14,701,738	14,459,305	242,433	1.7
		（事業勘定）	14,671,568	14,392,024	279,544	1.9
		（直営診療施設勘定）	30,170	67,281	△ 37,111	△ 55.2
	後期高齢者医療		1,353,734	1,599,082	△ 245,348	△ 15.3
	老人保健		0	6,051	△ 6,051	皆減
	介護保険		10,674,627	9,859,736	814,891	8.3
		（保険事業勘定）	10,609,979	9,793,316	816,663	8.3
		（介護サービス事業勘定）	64,648	66,420	△ 1,772	△ 2.7
計			34,302,226	33,748,701	553,525	1.6
合計			105,375,226	102,515,701	2,859,525	2.8

（注）水道事業会計及び財産区（管理会）特別会計は除く。

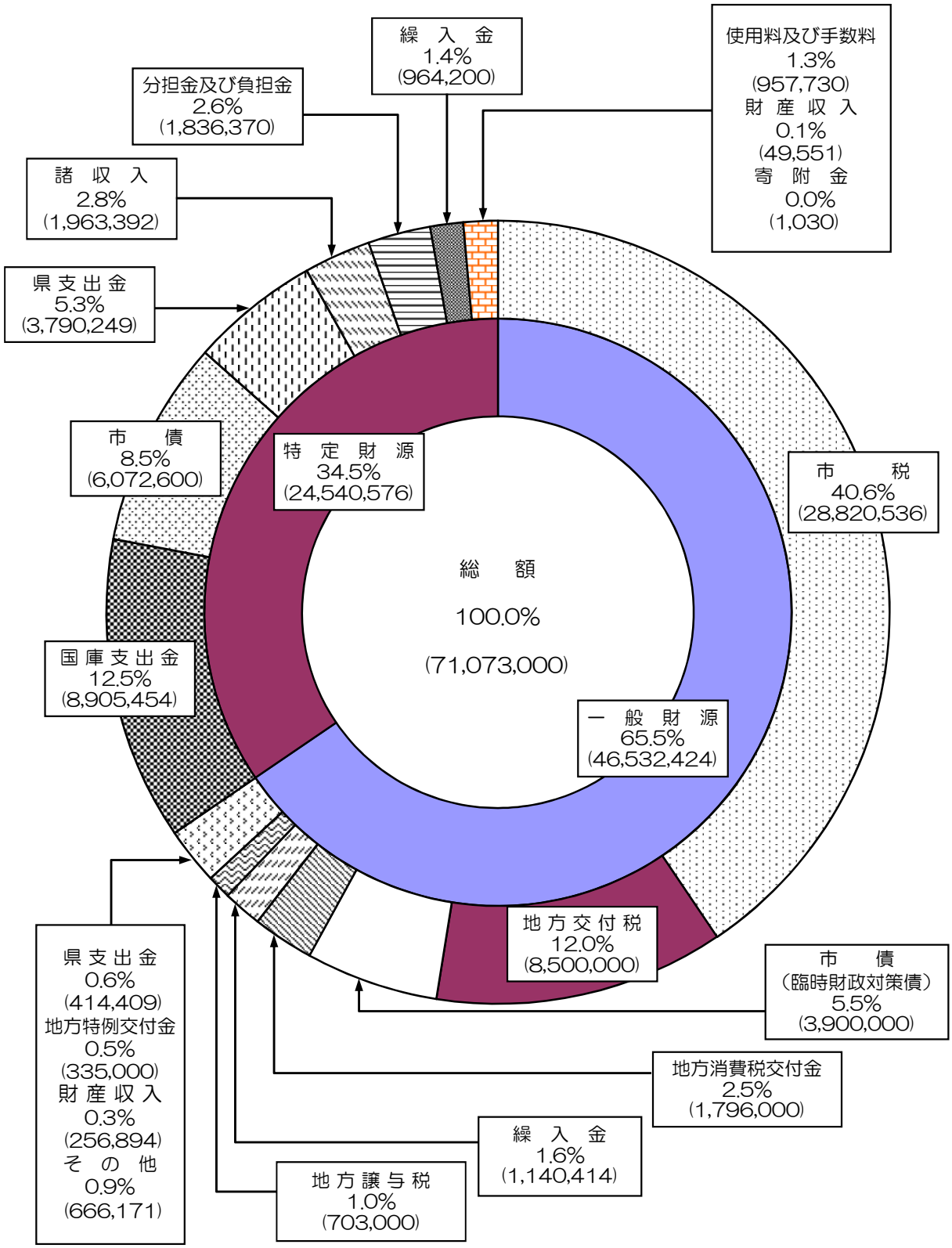
2　一般会計歳入の款別内訳

（単位：千円、％）

区分	平成23年度予算額	構成比	平成22年度予算額	構成比	対前年増減	
					増減額	増減率
市税	28,820,536	40.6	28,879,474	42.0	△ 58,938	△ 0.2
地方譲与税	703,000	1.0	717,001	1.0	△ 14,001	△ 2.0
利子割交付金	55,000	0.1	78,000	0.1	△ 23,000	△ 29.5
配当割交付金	23,000	0.0	21,000	0.0	2,000	9.5
株式等譲渡所得割交付金	15,000	0.0	10,000	0.0	5,000	50.0
地方消費税交付金	1,796,000	2.5	1,669,000	2.4	127,000	7.6
ゴルフ場利用税交付金	150,000	0.2	166,000	0.2	△ 16,000	△ 9.6
自動車取得税交付金	188,000	0.3	248,000	0.4	△ 60,000	△ 24.2
国有提供施設等所在市町村助成交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
地方特例交付金	335,000	0.5	370,000	0.5	△ 35,000	△ 9.5
地方交付税	8,500,000	12.0	8,100,000	11.8	400,000	4.9
（普通交付税）	(7,700,000)	(10.9)	(7,170,000)	(10.4)	(530,000)	(7.4)
（特別交付税）	(800,000)	(1.1)	(930,000)	(1.4)	(△130,000)	(△14.0)
交通安全対策特別交付金	34,000	0.0	35,000	0.1	△ 1,000	△ 2.9
分担金及び負担金	1,836,370	2.6	1,137,299	1.7	699,071	61.5
使用料及び手数料	992,573	1.4	1,003,016	1.5	△ 10,443	△ 1.0
国庫支出金	8,905,454	12.5	7,851,584	11.4	1,053,870	13.4
県支出金	4,204,658	5.9	4,105,796	6.0	98,862	2.4
財産収入	306,445	0.4	765,975	1.1	△ 459,530	△ 60.0
寄附金	1,030	0.0	1,030	0.0	0	0.0
繰入金	2,104,614	3.0	1,414,666	2.1	689,948	48.8
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入	2,029,719	2.9	2,631,658	3.8	△ 601,939	△ 22.9
市債	9,972,600	14.0	9,462,500	13.8	510,100	5.4
(臨時財政対策債除く)	(6,072,600)	(8.5)	(5,682,500)	(8.3)	(390,100)	6.9
合計	71,073,000	100.0	68,767,000	100.0	2,306,000	3.4

歳 入 予 算 款 別 構 成 図

（単位：千円）



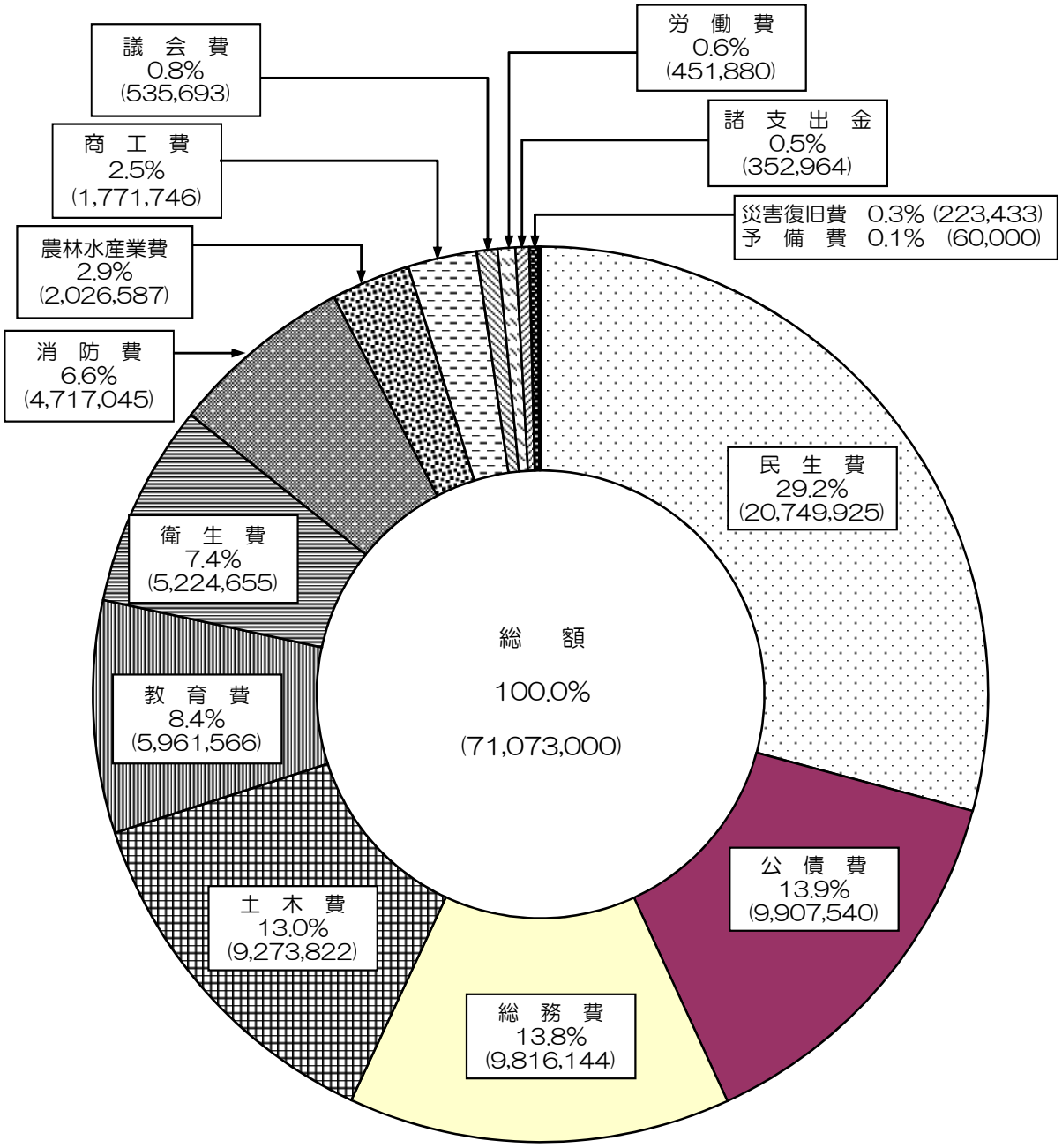
3　一般会計歳出の款別内訳

（単位：千円、％）

区　　分	平成23年度 予　算　額	構成比	平成22年度 予　算　額	構成比	対前年増減	
					増減額	増減率
議　　会　　費	535,693	0.8	415,677	0.6	120,016	28.9
総　　務　　費	9,816,144	13.8	7,922,735	11.5	1,893,409	23.9
民　　生　　費	20,749,925	29.2	19,472,641	28.3	1,277,284	6.6
衛　　生　　費	5,224,655	7.4	5,538,023	8.1	△ 313,368	△ 5.7
労　　働　　費	451,880	0.6	393,423	0.6	58,457	14.9
農 林 水 産 業 費	2,026,587	2.9	2,162,016	3.1	△ 135,429	△ 6.3
商　　工　　費	1,771,746	2.5	1,676,270	2.4	95,476	5.7
土　　木　　費	9,273,822	13.0	9,415,091	13.7	△ 141,269	△ 1.5
消　　防　　費	4,717,045	6.6	4,042,625	5.9	674,420	16.7
教　　育　　費	5,961,566	8.4	7,394,300	10.8	△ 1,432,734	△ 19.4
災 害 復 旧 費	223,433	0.3	166,990	0.2	56,443	33.8
公　　債　　費	9,907,540	13.9	9,728,523	14.1	179,017	1.8
諸　支　出　金	352,964	0.5	378,686	0.6	△ 25,722	△ 6.8
予　　備　　費	60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
合　　計	71,073,000	100.0	68,767,000	100.0	2,306,000	3.4

歳 出 予 算 款 別 構 成 図

（単位：千円）



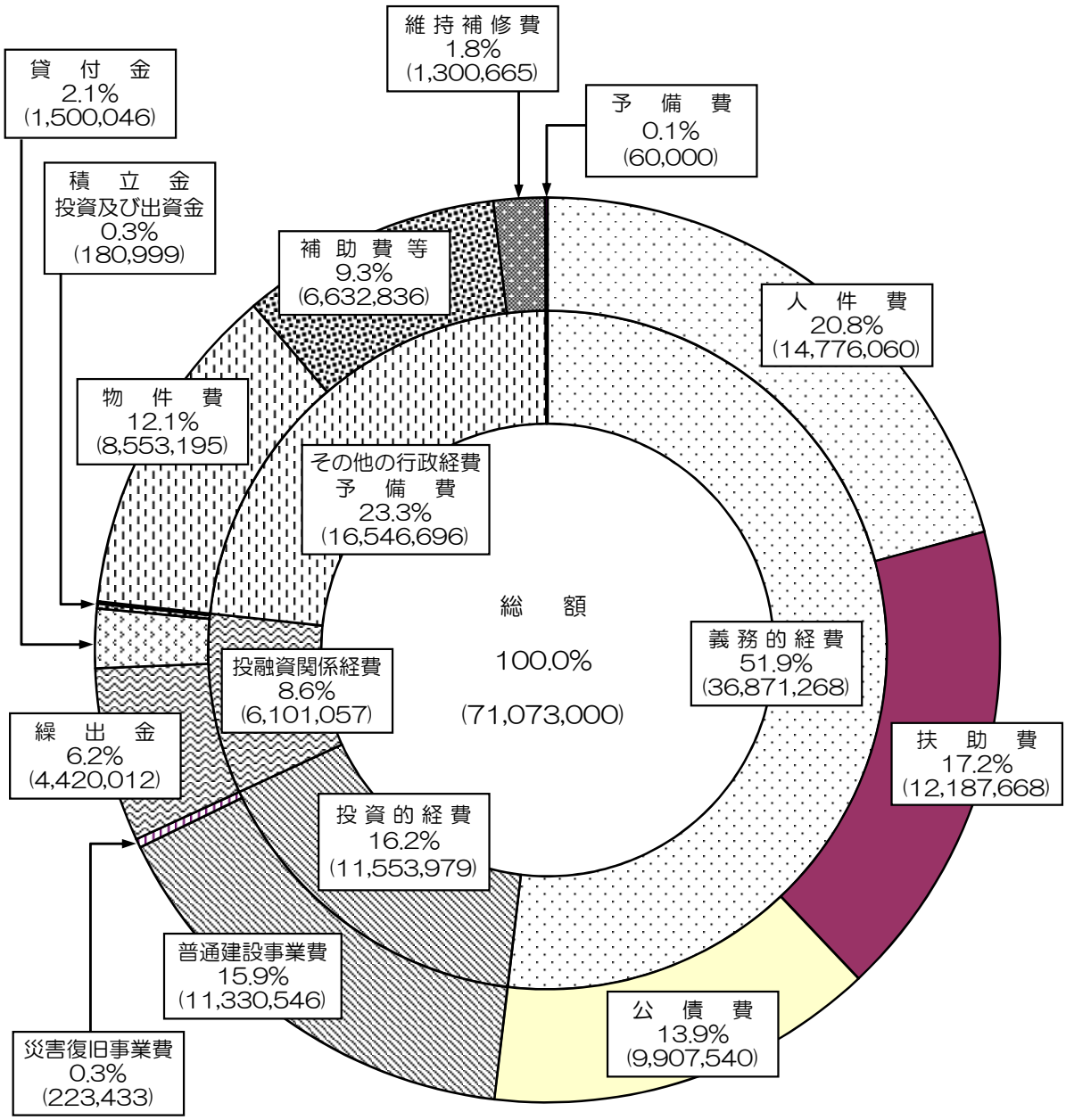
4　一般会計歳出の性質別内訳

（単位：千円、%）

区分		平成23年度予算額	構成比	平成22年度予算額	構成比	対前年増減 増減額	対前年増減 増減率
人件費		14,776,060	20.8	14,216,254	20.7	559,806	3.9
扶助費		12,187,668	17.2	10,709,232	15.6	1,478,436	13.8
公債費		9,907,540	13.9	9,728,523	14.1	179,017	1.8
義務的経費計		36,871,268	51.9	34,654,009	50.4	2,217,259	6.4
普通建設事業費		11,330,546	15.9	11,985,206	17.4	△ 654,660	△ 5.5
災害復旧事業費		223,433	0.3	166,990	0.3	56,443	33.8
投資的経費計		11,553,979	16.2	12,152,196	17.7	△ 598,217	△ 4.9
積立金		125,999	0.2	402,000	0.6	△ 276,001	△ 68.7
投資及び出資金		55,000	0.1	65,000	0.1	△ 10,000	△ 15.4
貸付金		1,500,046	2.1	1,450,105	2.1	49,941	3.4
	公共下水道	1,481,376	2.1	1,608,547	2.3	△ 127,171	△ 7.9
	土地区画整理	64,791	0.1	35,686	0.1	29,105	81.6
	国民健康保険	850,675	1.2	853,798	1.2	△ 3,123	△ 0.4
	老人保健	0	0.0	733	0.0	△ 733	皆減
	後期高齢者医療	304,954	0.4	334,756	0.5	△ 29,802	△ 8.9
	介護保険	1,583,359	2.2	1,499,876	2.2	83,483	5.6
	集落排水等	134,857	0.2	135,783	0.2	△ 926	△ 0.7
繰出金計		4,420,012	6.2	4,469,179	6.5	△ 49,167	△ 1.1
投融資関係経費計		6,101,057	8.6	6,386,284	9.3	△ 285,227	△ 4.5
物件費		8,553,195	12.1	7,996,602	11.6	556,593	7.0
維持補修費		1,300,665	1.8	1,208,277	1.7	92,388	7.6
補助費等		6,632,836	9.3	6,309,632	9.2	323,204	5.1
その他の行政経費計		16,486,696	23.2	15,514,511	22.5	972,185	6.3
予備費		60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
合計		71,073,000	100.0	68,767,000	100.0	2,306,000	3.4

歳出予算性質別構成図

（単位：千円）



第３　主要事業の概要

■主要事業一覧（目次）

１　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　－人づくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち	男女共同参画の推進	継続	1,656	15
②新しい時代を担う子どもたちを育むまち	遠距離通学児童生徒への支援の充実	継続	54,430	16
	学校の元気応援	継続	83,167	16
	小学校キャリア教育の充実【元気創造】	継続	638	17
	小中一貫教育の推進【元気創造】	新規	1,626	17
	小中学校施設の耐震化	継続	876,605	18
	放課後子ども教室の拡充	継続	7,629	18
③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち	生涯学習センターの活動推進	継続	146,097	19
	図書館の管理運営	継続	17,647	19
④豊かで多様な人間関係が広がるまち	コミュニティづくりの推進	継続	25,809	20

２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①安心して子どもを生み、育てられるまち	子ども手当の支給	継続	4,590,396	21
	妊婦健康診査の公費助成	継続	156,803	21
	公立保育所の民営化	継続	29,030	22
	放課後児童クラブ待機児童ゼロ作戦	継続	16,862	22
②安心して健康に暮らせる支えあいのまち	子宮頸がん等ワクチン予防接種	新規	293,439	23
	感染症予防の充実	継続	75,324	23
	健康づくりの推進	継続	230,834	24
	食育推進計画の策定	新規	4,655	24
	地域医療体制の充実	継続	82,732	25
	介護保険施設の整備助成	継続	134,210	25
	障害者自立支援給付	継続	1,830,766	26
	障害者への地域支援力アップ	継続	7,790	26
③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち	災害対策用資材、食料等の備蓄	継続	6,274	27
	緊急時の情報伝達手段の拡充	新規	53,320	27
	コミュニティＦＭ放送局の開局支援・活用	新規	59,000	28
	急傾斜地の崩壊防止対策	継続	75,495	28
	市街地における浸水改善	継続	15,000	29
	中心市街地における浸水改善	継続	173,928	29
	河川整備の推進	継続	159,978	30
	高潮対策の推進	継続	101,800	30
	安芸津港の維持管理	継続	68,152	31
	橋梁長期保全の推進	継続	92,600	31
	道路や橋梁の維持修繕	継続	603,080	32
	自主防災組織の育成	継続	4,105	32
	消防新庁舎の建設	継続	1,933,644	33
	耐震性貯水槽の整備	継続	57,857	33
	消防救急無線のデジタル化	新規	11,610	34
	防犯対策の推進	継続	24,932	34
	消費者行政の推進	継続	15,910	35
	市民相談	継続	4,715	35

３　環境と調和した生活しやすいまち　－快適づくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①魅力ある住環境の整ったまち	住居表示の推進	継続	8,318	36
	寺家新駅周辺市街地の整備	継続	1,051,975	36
	都市公園の整備	継続	475,900	37
	公園施設長寿命化計画の策定	継続	10,000	37
	民間木造住宅耐震化の支援	新規	900	38
	小型浄化槽設置整備への支援	継続	152,984	38
	新エネルギー施設の整備	新規	400,000	39
	下水道管路の整備	継続	2,364,666	39
②だれもが移動しやすいまち	市道の整備	継続	1,858,447	40
	街路の整備	継続	673,437	40
	公共交通対策	継続	61,938	41
	安芸津駅前公衆トイレの改築	新規	39,734	41
	西条駅の機能強化	継続	354,060	42
③環境にやさしいまち	ごみ不法投棄への対策	継続	24,160	43
	地球温暖化への対策	継続	38,869	43
	広島中央環境衛生組合負担金	継続	2,503,452	44
	固形状一般廃棄物の処理	継続	822,286	44
④東広島らしさを継承し、創造できるまち	（仮称）安芸国分寺歴史公園の整備	継続	49,970	45
	景観形成の推進	継続	5,100	45

４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち	農業の担い手育成	継続	88,712	46
	豊かな農業づくり	継続	4,849	46
	農道の整備	継続	98,141	47
	ため池や水路の整備	継続	206,205	47
	林業の振興	継続	86,118	48
	有害鳥獣対策	継続	31,626	48
	新産業の創出	継続	50,793	49
	企業誘致の促進	継続	153,671	49
	中小企業への預託融資	継続	1,255,681	50
	雇用機会の充実	継続	6,438	50
	職業能力開発の推進	継続	5,030	51
	緊急雇用対策事業の拡充	継続	199,872	52
②大学や試験研究機関などの知的資源を活かしたまち	産学官の連携促進	継続	3,839	53
	大学との連携推進	継続	16,099	53
③にぎわいのある拠点のあるまち	市民ホールの建設	継続	117,956	54
	市役所新庁舎の建設	継続	1,558,979	54
	にぎわいのある中心市街地の形成	新規	18,089	55
④交流が活発なまち	国際化の推進	継続	24,397	56
	シティプロモーションの推進【元気創造】	新規	17,888	56
	観光プロモーションの推進	新規	4,974	57
	観光客受入体制の整備	新規	33,599	57
	大芝地域交流施設整備の支援	新規	50,000	58

５　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①市民と行政のパートナーシップづくり	広報活動の推進	継続	61,424	59
	情報通信基盤の整備	継続	183,132	59
	市民協働のまちづくりの推進	継続	349,886	60
②信頼される行政経営	電算処理システムの管理運営	継続	307,974	61
	収納率向上の取り組み	継続	72,200	61
	学校給食調理業務の民間委託	新規	35,187	62

※主要事業の概要説明欄（15頁から62頁まで）の注意事項

１　掲載事業の選定について
　平成23年度において東広島市が取り組む主要事業を、第四次東広島市総合計画の柱に基づいて掲載しています。

２　事業名の前に付いている略称について
【新規】　　・・・平成23年度新規事業
【元気創造】・・・ひがしひろしま元気創造事業

３　平成23年度予算額欄の枠外にある※（注釈）について
・主要事業に対応する「予算に関する説明書」の事務事業名と予算額を記載しています。
・括弧内の金額の記載方法は、（主要事業に係る予算額／予算に関する説明書の事務事業の予算額）としています。

1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　－人づくり－

①　一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち

事業名	男女共同参画の推進	担当課	生活環境部人権推進課

1　事業の目的

男女が互いに人権を尊重し、 すべての人が、個人の持つ能力を十分に発揮することができ、充実した生活を送ることができる男女共同参画社会の実現を目指します。

課題となっている女性の経済的自立支援のため、専門コンサルタントによる相談窓口を開設します。また、男性の家事・育児等家庭生活への参画の促進を図るため、学習機会を提供します。

2　事業の概要

新 (1)専門コンサルタントによる相談窓口の設置（516千円）

キャリアコンサルタントや産業カウンセラーにより女性の相談を受けます。

〈開催場所〉男女共同参画推進室（エスポワール）　〈開催日〉月2回土曜日（予約制、無料）

〈定員〉1回3人（相談時間1人45分以内）

新 (2)男性の家事・育児等家庭生活への参画推進講座（128千円）

男性のための参加型等（育児・料理・健康）講座を開催します。

〈開催場所〉男女共同参画推進室（エスポワール）等　〈開催日〉年3回土曜日

〈定員〉1回20人程度

(3)男女共同参画のまちづくり講演会　男女共同参画社会の認識を深めるため、年1回開催します。

(4)女性人材育成研修参加補助金　男女共同参画社会の実現に向けて推進役となる人材育成のため研修参加への補助を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,656				1,656

※男女共同参画推進事業（1,656千円／4,875千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
②　新しい時代を担う子どもたちを育むまち

事業名	遠距離通学児童生徒への支援の充実	担当課	学校教育部学事課

1　事業の目的
小中学校における遠距離通学の児童生徒に対して、通学の安全確保と保護者の経済的負担を軽減するため、スクールバスを運行するとともに、公共交通機関利用者の定期代等の一部を補助します。

2　事業の概要
(1)通学費補助
・小学校　5校　　三ツ城小学校（下見地区）、川上小学校（篠地区）、板城小学校（長野地区）
中黒瀬小学校（市飯田地区）、久芳小学校（上戸野地区）
・中学校　2校　　高屋中学校（小谷地区）、河内中学校（小田地区）
・中学校自転車通学者へのヘルメット購入補助（購入予定生徒数　1,268人）
(2)スクールバス委託運行
・小学校　5校　　中黒瀬小学校（八畝ヶ畑地区）、豊栄小学校、河内西小学校、入野小学校
風早小学校（大田地区・小松原地区）
・中学校　1校　　高屋中学校（造賀地区）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
54,430	734		855	52,841

※小学校スクールバス運行事業（34,048千円／34,048千円）、小学校児童通学費助成事業（1,876千円／1,876千円）、中学校スクールバス運行事業（13,000千円／13,000千円）、中学校生徒通学費助成事業（5,506千円／5,506千円）

事業名	学校の元気応援	担当課	学校教育部指導課

1　事業の目的
学校の元気を応援する各種事業を継続的に実施することにより、幼稚園及び小中学校の学校力・教師力を高め、県のリーディングエリアから日本のフロントランナーへと、本市の教育水準の向上を図っていきます。
（第三次学校教育レベルアッププラン）

2　事業の概要
(1)学校の魅力アップ推進
魅力ある教育活動（図書館づくり、食育推進、学校環境づくり、伝統文化継承）を、学校で推進します。
(2)マスター講師派遣（5人）
優れた専門性を持つ退職教員を非常勤講師として、学校に派遣します。
(3)学校教育支援員配置（小学校18人、中学校13人）
教員を補助する非常勤講師等を学校に配置し、多様な課題（指導要領、特別支援、生徒指導）に対応します。
(4)「活用力」向上プログラム開発（指定校2校）
知識・技能を活用して課題解決する「活用力」の向上を図るプログラム開発等を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
83,167				83,167

※学校の元気応援事業（15,958千円／15,958千円）小学校教育支援員配置事業（38,842千円／38,842千円）中学校教育支援員配置事業（28,367千円／28,367千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（②　新しい時代を担う子どもたちを育むまち）

事業名	【元気創造】小学校キャリア教育の充実	担当課	学校教育部指導課

1　事業の目的

研究分野等で活躍する識見を有する講師による授業を全小学校で実施し、児童が国際学術研究都市である本市の最先端の研究等を知るとともに、将来の仕事のことや学ぶ意味、楽しさを考え、夢や希望を持ち、その実現に向けて努力しようとする態度を育てます。

2　事業の概要

(1)内容

「小学校キャリア教育スペシャル授業パート2」を実施し、講師が携わっている研究や研究にいたるまでの経緯などを知る授業をします。

(2)講師　　市内研究機関、企業、大学の研究者等
(3)対象児童　　小学校5、6年生
(4)実施期間　　平成23年6月～平成24年2月
(5)実施回数　　各小学校1回（2時間）

3　平成23年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
638				638

※学校教育推進事業（638千円／22,895千円）

事業名	【新規・元気創造】小中一貫教育の推進	担当課	学校教育部指導課

1　事業の目的

小中一貫教育の可能性について研究し、その設置について検討を進めるとともに、市民の理解と協力を得るために、意識醸成を目的に、市民参加によるフォーラム等の開催などに取り組みます。

2　事業の概要

(1)小中一貫教育ひがしひろしまフォーラムの開催
開催日：平成23年9月下旬（予定）
参加者：市民、保護者、教職員　約300人
内　容：（仮称）高美が丘学園構想をめぐるシンポジウム、全国の小中一貫教育実践に学ぶ分科会
(2)先進地視察研修
先進的に小中一貫教育を進める地域における研修の実施（全国5地域）
(3)東広島市小中一貫教育資料作成
本市独自の小中一貫教育の推進に関するパンフレット等の作成

3　平成23年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,626				1,626

※学校教育推進事業（1,626千円／22,895千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（②　新しい時代を担う子どもたちを育むまち）

事業名	小中学校施設の耐震化	担当課	学校教育部教育総務課

1　事業の目的

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす生活の場であり、また非常災害時には、地域の避難場所としての役割を果たすため、耐震化による安全性の確保と経年劣化に伴う機能低下の復旧を図ります。

2　事業の概要

倒壊等の危険性が高いとされるIs値（構造耐震指標）0.3未満の施設を早急に耐震化し、その他の耐震性の低い施設（Is値0.3以上0.7未満）についても計画的に耐震化を進めていきます。

(1)大規模改造事業

新 耐震補強・大規模改造設計（八本松小学校、平岩小学校、竹仁小学校、河内小学校）

耐震補強・大規模改造工事（川上小学校、原小学校、西条中学校）

(2)増改築事業

西条小学校校舎増改築工事

安芸津中学校校舎改築工事

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
876,605	165,511	592,800		118,294

※小学校大規模改造事業（135,121千円／136,521千円）小学校増改築事業（125,290千円／125,290千円）
中学校大規模改造事業（295,462千円／295,462千円）中学校増改築事業（320,732千円／320,732千円）

事業名	放課後子ども教室の拡充	担当課	学校教育部青少年育成課

1　事業の目的

児童の安全・安心な居場所を確保し、世代を越えた交流活動や体験活動等の学びを通じて、青少年の健全育成及び地域の教育力の再生と活性化を図ります。

2　事業の概要

(1)内容

「放課後子ども教室」は、総合的な放課後対策事業「放課後子どもプラン」として、厚生労働省の放課後児童健全育成事業「放課後児童クラブ：いきいきこどもクラブ」と連携し、相互に補完的な関係で実施する文部科学省の補助事業です。小学校や地域センター（旧公民館）等を会場にして、学習活動やスポーツ・文化活動、自然体験活動、交流活動など、地域の実情に応じた活動を展開します。

(2)開催日及び回数等

主に木曜日の放課後や土曜日などを活用し、年間40日～240日開設します。

(3)開設箇所の推移

平成19年度から実施しており、平成23年度には市内すべての地域で実施します。
（H20年度：15箇所18小学校区、H21年度：20箇所23小学校区、H22年度：25箇所28小学校区）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,629	5,084			2,545

※青少年健全育成事業（7,629千円／20,060千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
③　自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち

事業名	生涯学習センターの活動推進	担当課	生涯学習部生涯学習課・中央公民館

1　事業の目的
生涯学習推進の拠点として新たに生涯学習センターを設置し、住民ニーズや地域課題に対応した情報等の提供を通じて市民の学習活動を支援するとともに、安全・安心に利用できるよう施設の維持管理を行います。
また、圏域内の地域センターとも連携し、市全体の生涯学習の振興を図ります。

2　事業の概要
(1)生涯学習センターの活動
①現代社会に即応し公共的視点に立った現代的課題講座や、住民ニーズに応じた文化講座等の実施
②学校5日制対応事業（親子のふれあい、子どもたちの奉仕活動・体験活動）の実施
③自主サークル団体等の育成
(2)生涯学習センターの管理運営
①市生涯大学システムや、地域住民の学習・交流の場としての運営を担う生涯学習センター等の管理運営
②生涯学習の振興及び支援体制の充実を図る活動推進員の配置
新 (3)安芸津生涯学習センターの耐震化
利用者の安全を確保するため、耐震補強・大規模改修のための実施設計を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
146,097	1,500	15,200	16,119	113,278

※中央生涯学習センター活動事業（2,456千円／2,456千円）生涯学習センター活動事業（10,265千円／10,265千円）中央生涯学習センター管理運営事業（34,928千円／34,928千円）生涯学習センター管理運営事業（80,948千円／80,948千円）、生涯学習センター整備事業（17,500千円／17,500千円）

事業名	図書館の管理運営	担当課	生涯学習部中央図書館

1　事業の目的
生涯学習社会を迎え、学習の推進を支えるため、住民の必要とする知識や情報の提供を行うとともに、図書館サービスの向上を図るため、開館時間延長を試行的に実施します。

2　事業の概要
新 (1)中央図書館の開館時間延長試行
図書館サービスの向上を目的として、開館時間の延長を検討するため、利用状況の調査を行います。
①内容　　中央図書館の開館時間を午後7時まで延長します。（試行実施）
②調査項目　時間延長する午後6時から午後7時までの間の利用状況（貸出数、利用者数、予約件数等）を調査し、その効果を検証するとともに、導入に向けた検討を行います。

新 (2)中央図書館内部大規模改修設計
開館から16年が経過し、床・壁等の施設及び空調機器をはじめとする設備等が老朽化しており、より快適な読書空間を提供するため、劣化調査及び改修設計を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
17,647				17,647

※図書館管理運営事業（17,647千円／177,680千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
④　豊かで多様な人間関係が広がるまち

事業名	コミュニティづくりの推進	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的

市民の自主性、主体性を基本とした住民参加によるコミュニティ活動を支援するほか、その活動拠点となる集会施設の整備に対して補助等をし、市民相互の連帯感と豊かな人間関係を育むとともに地域におけるコミュニティづくりを推進します。

2　事業の概要

⑴東広島市コミュニティづくり推進協議会補助金（540千円）
コミュニティづくり推進協議会の活動を支援します。

⑵宝くじ一般コミュニティ助成事業（15,000千円）
㈶自治総合センターの助成事業を財源に、コミュニティ活動に必要な備品等の整備について助成します。

⑶集会施設整備（1,700千円、2件分）
下水道接続等に伴う施設改修のための実施設計を行います。

⑷集会施設整備費補助金（8,569千円、9件分）
各地域が行う集会施設整備について費用の一部を補助します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,809	900		15,000	9,909

※コミュニティ推進事業（25,809千円／27,431千円）

２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－

①　安心して子どもを生み、育てられるまち

事業名	子ども手当の支給	担当課	福祉部こども家庭課

１　事業の目的

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、中学校修了までの子どもについて、子ども手当を支給します。

２　事業の概要

⑴3歳未満の子ども一人につき月額2万円、3歳以上中学校修了までの子ども一人につき月額1万3千円の子ども手当を父母等に支給します。（所得制限はありません。）
⑵支払月は6月、10月、2月です。
⑶支給対象となる子どもは国内居住が要件です。
⑷児童福祉施設等に入所している子どもについては、施設の設置者等に支給します。
⑸保育料等を子ども手当から徴収できるようにします。

受給者数見込　　16,448人
対象児童数見込　　26,844人

３　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,590,396	4,134,417			455,979

※子ども手当支給事業（4,590,396千円／4,590,396千円）

事業名	妊婦健康診査の公費助成	担当課	福祉部こども家庭課

１　事業の目的

妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るため、必要な回数の妊婦健診が受けられるように、14回の健診等について、公費助成を行います。

２　事業の概要

妊婦一人当たりの助成内容
①妊婦一般健康診査　　５回
②妊婦一般健康診査（拡充分）　　９回
③妊婦一般健康診査検査　　１回（血液検査等）
④子宮頸がん検診　　１回
新 ⑤ＨＴＬＶ-1抗体検査　　１回（成人Ｔ細胞白血病ウイルス抗体検査）
新 ⑥クラミジア検査　　１回

※②⑤⑥は、妊婦健康診査支援基金積み増し分　（円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策）

３　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
156,803	40,914			115,889

※妊婦・乳幼児健康診査事業（156,803千円／204,617千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（①　安心して子どもを生み、育てられるまち）

事業名	公立保育所の民営化	担当課	福祉部保育課

1　事業の目的
施設が老朽化した公立保育所を廃止し、民間事業者が定員を増加して新設する保育所の整備を支援することにより、待機児童の解消と多様な保育ニーズへの対応を図ります。

2　事業の概要
新 (1)御薗宇保育所
現在保育所がある敷地内において建替え民営化し、平成25年4月の開所を目指します。
民営化を進めるに当たり、民間事業者を選定するための委員会の開催や民間事業者の公募、決定を行います。
【事務スケジュール】
①民間事業者選定委員会の開催
②民間事業者の公募
③公開プレゼンテーション
④民間事業者の決定
(2)西条・吉土実保育所
所管していた備品等の移管など、適切な整理を行います。
建物の一部を解体・撤去します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
29,030				29,030

※公立保育所民営化事業（29,030千円／29,030千円）

事業名	放課後児童クラブ待機児童ゼロ作戦	担当課	福祉部保育課

1　事業の目的
放課後児童クラブの対象要件に該当し、利用を希望する全ての児童を受け入れるため、必要な施設整備を行い、待機児童ゼロを継続します。また、入会児童数が増加している大規模クラブについては、児童の情緒面及び安全面に配慮して分割を行います。

2　事業の概要
新 (1)西条いきいきこどもクラブの分割・新設
・民間施設の賃借　（開設4月）
・用地取得・設計
(2)三津いきいきこどもクラブの新設・移転
・小学校未利用教室の活用　（開設4月）
(3)板城いきいきこどもクラブの開設　（4月）
・定員25人、延床面積45㎡
(4)三永いきいきこどもクラブの開設　（4月）
・定員70人、延床面積123㎡

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,862				16,862

※放課後児童クラブ運営事業（1,386千円／278,172千円）
放課後児童クラブ施設整備事業（15,476千円／15,476千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち

事業名	【新規】子宮頸がん等ワクチン予防接種	担当課	福祉部こども家庭課

1　事業の目的
国の補助により県が設置したワクチン接種緊急促進基金を活用したワクチン接種緊急促進事業により、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種に要する費用を全額公費負担し、疾病予防に努めます。

2　事業の概要
(1)内容
市内の委託医療機関において、接種を希望する対象者に個別で予防接種を行います。
（法定外予防接種として、市の責任で実施します。）
(2)対象者
子宮頸がん：中学1年生(13歳相当）～高校1年生(16歳相当）の女子
ヒブワクチン：2か月齢～5歳未満の乳幼児
小児用肺炎球菌ワクチン：2か月齢～5歳未満の乳幼児
(3)実施期間
平成23年4月1日～平成24年3月31日（平成23年1月1日から開始しています。）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
293,439	140,980			152,459

※乳幼児等予防接種事業（293,439千円／478,697千円）

事業名	感染症予防の充実	担当課	福祉部健康長寿課

1　事業の目的
伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延の予防に努め、市民を感染症から守ります。
また、高齢者がかかると重症化しやすく、死亡原因において高い割合を占める肺炎やインフルエンザ等の予防接種を受けやすい環境を整え、健康の維持を図ります。

2　事業の概要
(1)感染症予防の啓発及び発生時の消毒業務
(2)肺炎球菌予防接種費補助
65歳以上の高齢者の肺炎球菌予防接種費用について、その一部3,000円を補助します。
接種予定者数　1,745人
(3)高齢者インフルエンザ予防接種
65歳以上の高齢者にインフルエンザ予防接種を行います。
接種予定者数　22,681人
新 なお、65歳以上の市民税非課税世帯に属する者について、新たに市単独で全額公費負担を開始します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
75,324				75,324

※感染症予防事業（75,324千円／75,324千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

事業名	健康づくりの推進	担当課	福祉部健康長寿課

1　事業の目的
市民が健康でいきいきと過ごせるように、がんや糖尿病等の生活習慣病の早期発見・早期治療や疾病前段階での早期予防に向け取り組み、健康意識を高め健康づくりを支援します。

2　事業の概要
(1)健康診査（元気すこやか健診）
基本健診、Ｃ型・Ｂ型肝炎ウイルス検査、肺（結核含む）・胃・大腸・子宮・乳房の各がん検診等を実施します。
①女性特有のがん検診の推進
一定の年齢に達した女性に対して、子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を配布し、検診受診率の向上を図ります。
新 ②働く世代への大腸がん検診の推進
40歳・45歳・５０歳・５５歳・60歳の節目年齢の方に対して、大腸がん検診無料クーポン券と検診手帳を配布し、検診受診率の向上を図ります。（対象者：11,779人）
(2)健康教育・相談・訪問指導
生活習慣病予防のための教室や健診結果相談会を実施するとともに、家庭訪問による指導・相談を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
230,834	29,686		13,448	187,700

※健康増進事業（230,834千円／230,834千円）

事業名	【新規】食育推進計画の策定	担当課	福祉部健康長寿課

1　事業の目的
食を取り巻く現状や市民ニーズを把握し計画の目標値を定め、これに基づいて関係機関が連携し推進することで市民が健全な食生活を実践し、豊かな心と健やかな身体を育みます。

2　事業の概要
(1)計画策定内容
①計画期間　平成23年度～平成27年度
②アンケートの実施
食育推進に関するアンケート調査の実施により、市民の意識調査を行います。
③現状把握・課題の明確化及び上位計画の検証
アンケート調査の実施結果や国及び県が策定した計画との関係について検証します。
④食育推進の目標設定
上記の検証結果に基づき、計画期間において実効性のある目標を設定します。
(2)推進体制
①食育計画策定委員会　開催回数　3回
②食育推進計画策定連絡会議　開催回数　3回

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,655				4,655

※保健衛生一般事務（4,655千円／5,509千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

事業名	地域医療体制の充実	担当課	福祉部健康長寿課

1　事業の目的
本市を中心とする広島中央二次保健医療圏の課題である周産期医療を充実させるなど、安心して暮らせる地域医療体制の充実を図ります。

2　事業の概要
(1)地域周産期母子医療センターの運営支援
独立行政法人国立病院機構東広島医療センターが設置する地域周産期母子医療センターの初年度運営費を補助します。　全体計画　（単位：千円）

期　間	H23～H24
事業費	281,000

(2)産科救急医確保支援事業補助金
過酷な勤務環境にある産科医等の処遇改善を図るために、分娩を取り扱う産科医等に医療機関から支給される分娩手当に対して補助します。
分娩見込数　1,670件
新 (3)（仮称）広島県地域医療推進機構負担金
医師の確保・育成等を推進するために、広島県が新設する（仮称）広島県地域医療推進機構に参画します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
82,732	8,350			74,382

※地域医療対策事業（82,732千円／82,732千円）

事業名	介護保険施設の整備助成	担当課	福祉部介護保険課

1　事業の目的
市内を10カ所に分けた日常生活圏域のうち、認知症高齢者グループホームが整備されていない圏域に計画的に整備を行うとともに、認知症対応型デイサービスセンターを市内2カ所に整備し、今後増加すると見込まれる認知症高齢者に対応できる介護サービス拠点の拡充を進めます。

2　事業の概要
(1)認知症高齢者グループホーム新規整備費用の助成
(2)認知症高齢者グループホーム開設準備費用の助成
志和・河内・豊栄　1ユニット（定員9人）×3カ所
新 (3)認知症対応型デイサービスセンター新規整備費用の助成
志和・豊栄　1事業所（定員12人）×2カ所
(4)認知症高齢者グループホームへのスプリンクラー設置費用助成
既存施設2カ所

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
134,210	134,210			

※介護保険施設等整備助成事業（134,210千円／186,210千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

事業名	障害者自立支援給付	担当課	福祉部障害福祉課

1　事業の目的
障害者に自立支援給付を行い、障害者が安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指します。

2　事業の概要
(1)介護給付費等
居宅介護（ホームヘルプ）や施設における生活介護など、日常生活上継続的に必要な介護給付費、及び機能訓練や生活訓練、就労に関する支援など、障害のある方が地域で生活を行うために一定期間提供される訓練等給付費を支給します。　　支給見込：20,004件
(2)更生医療
身体の障害の状態を軽減し、自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な医療費（更生医療）を支給します。　支給見込：97件
(3)補装具費
障害者の身体機能を補完又は代替し、かつ、長期間にわたり継続して使用される、義肢、装具、車いす等の補装具費を支給します。　　支給見込：348件

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,830,766	1,370,559			460,207

※障害者自立支援給付事業（1,830,766千円／1,830,766千円）

事業名	障害者への地域支援力アップ	担当課	福祉部障害福祉課

1　事業の目的
障害者を取り巻く地域課題について障害者及び家族が安心して生活できる体制づくりに取り組みます。

2　事業の概要
新 (1)障害者緊急保護・強度行動障害者支援
強度行動障害者が短期入所を利用する場合や障害者の家族の急病等により緊急に短期入所を利用する場合、受け入れ事業所に対して補助金を交付します。
新 (2)すてっぷ教室
発達障害のある幼児及びその保護者に対して早期から一貫した支援を行い、就学等により環境が変わる際、安心して新しい環境に移行できることを目指します。
(3)障害者計画・障害福祉計画策定
第２期障害者計画・第３期障害福祉計画を策定します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,790	612			7,178

※地域共生のまちづくり推進事業（7,790千円／69,157千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち

事業名	災害対策用資材、食料等の備蓄	担当課	総務部危機管理課

1　事業の目的
地震、風水害などの災害発生に備えて、土のう袋、まさ土などの資材や、食料、飲料水の備蓄食料等を計画的に整備するとともに、職員が災害現場で使用するデジタルカメラ、携帯電話などの各種資機材を整備し、防災体制の確立に努めます。

2　事業の概要
(1)災害対策用資材、食料等の備蓄
①災害対策用資材　　土のう袋10,000枚、木杭500本、まさ土100m³（725千円）
②備蓄食料　　食料品2,000食、飲料水（500mlペットボトル）2,000本ほか（1,254千円）
③現場対応用資機材　デジタルカメラ5台、携帯電話16台ほか（2,376千円）
新 (2)応急給水システムの整備
大規模災害による断水を想定して既設の受水槽を改造した応急給水拠点を市内5箇所に整備（1,919千円）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,274				6,274

※災害対策事業（6,274千円／59,513千円）

事業名	【新規】緊急時の情報伝達手段の拡充	担当課	総務部危機管理課

1　事業の目的
災害時における緊急情報を多様な手段で市民に発信し、情報を入手しやすくすることにより、事前の対策や早めの避難を促し、被害の軽減を図るために、メールの配信やコミュニティＦＭの活用により緊急情報伝達手段を拡充します。

2　事業の概要
(1)防災情報等メール配信システムの運用（3,320千円）
国から伝達される国民保護関連情報、地震情報、津波情報、気象情報及び市役所からの情報（避難勧告、避難指示等）を配信します。
また、この情報を多言語に変換し、外国人、障害者、高齢者等を対象として文字（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ブラジルポルトガル語）と音声（日本語、英語）により情報伝達を行います。
(2)コミュニティＦＭ放送局開局支援補助金（50,000千円）
放送エリアを全市域とするため必要となる中継所等の設置に対して助成します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
53,320				53,320

※災害対策事業（50,000千円／59,513千円）防災無線等保守管理事務（3,320千円／27,851千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	【新規】コミュニティＦＭ放送局の開局支援・活用	担当課	総務部危機管理課・ 企画振興部企画課・市政情報課

1　事業の目的

「まちを元気にする」、「地域コミュニケーションを活性化する」、「安全・安心な地域社会を充実する」ことができる「まちづくりメディア」を基本コンセプトとしたコミュニティＦＭ放送局の開局を支援するとともに、コミュニティＦＭ放送を活用して行政情報及び緊急・防災情報を発信します。

2　事業の概要

(1)コミュニティＦＭ放送局運営会社への出資金　5,000千円
コミュニティＦＭ放送局を運営する株式会社へ出資します。

(2)コミュニティＦＭ放送局開局支援補助金（再掲）　50,000千円
放送エリアを全市域とするための中継所等の設置に対して助成します。

(3)コミュニティＦＭ広報の制作放送　4,000千円
コミュニティＦＭ放送を活用して、行政情報及び災害時の緊急情報・防災情報を発信します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
59,000				59,000

※災害対策事業（50,000千円／59,513千円）シティプロモーション推進事業（5,000千円／17,888千円）広報活動事業（4,000千円／57,826千円）

事業名	急傾斜地の崩壊防止対策	担当課	建設部道路建設課

1　事業の目的

土砂災害防止法により指定された警戒区域や、東広島市地域防災計画に掲載してある急傾斜地崩壊危険箇所の崩壊による災害から、住民の生命や財産を保護するため、急傾斜地の崩壊を防止する工事を進めます。

2　事業の概要

(1)急傾斜地崩壊対策事業県補助金による整備

地区名	施工場所	事業内容
兼持地区	志和町志和東	現場打コンクリート枠工　面積 400㎡
上野原地区	高屋町造賀	現場打コンクリート枠工　面積 120㎡
西本地区	高屋町杵原	現場打コンクリート枠工　面積 340㎡
大原6地区	高屋町小谷	測量設計　一式

(2)県営急傾斜地崩壊対策事業による整備

地区名	施工場所	事業内容
郷7地区	高屋町郷	現場打コンクリート枠工　面積 600㎡
八本松南３地区	八本松南一丁目	測量設計　一式

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
75,495	28,500	40,600		6,395

※急傾斜地崩壊対策事業（75,495千円／75,495千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	市街地における浸水改善	担当課	建設部維持課

1　事業の目的

市街地やその周辺部では、豪雨時の道路の冠水や河川・排水路の溢水による住宅等への浸水被害が発生しており、桧山地区では、排水施設を整備することで、市民の生命や財産を自然災害から保護し安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

新 桧山地区浸水対策　15,000千円

(2)全体計画

	寺家地区浸水対策	桧山地区浸水対策
期　　間	H19～	H22～

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,000				15,000

※浸水改善事業（15,000千円／15,000千円）

事業名	中心市街地における浸水改善	担当課	下水道部下水道建設課

1　事業の目的

中心市街地において、豪雨時の道路の冠水や河川・排水路の溢水による住宅等への浸水被害が発生していることに伴い、西条地区で雨水幹線及び支線の整備を実施し、市民の生命や財産を自然災害から保護し、安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

西条１号雨水幹線建設工事委託ほか2件
（西条朝日町～西条御条町　延長1,120m）

(2)全体計画　（単位：千円）

期　　間	H20～H24
事 業 費	2,440,000

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
173,928	60,000	113,900		28

※雨水施設整備事業（173,928千円／173,928千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	河川整備の推進	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
台風や梅雨前線等の局地的な大雨による異常出水から、市民の生命や財産への被害を未然に防止するため、河川整備事業を実施して市民生活の安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要
(1)平成23年度の取り組み
大谷川ほか９河川　　159,978千円

(2)全体計画

	河川台帳による整備
期　　間	H19～

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
159,978				159,978

※河川整備事業（159,978千円／159,978千円）

事業名	高潮対策の推進	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
台風等による高潮や、地球温暖化の影響による潮位の上昇により住宅等が浸水被害を受けていることから、浸水被害を事前に防止するため高潮対策工事を実施して、市民生活の安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要
(1)平成23年度の取り組み
①三津ポンプ場設置工事（電気設備）
②上条川護岸かさ上げ工事　延長 40m

(2)全体計画

	安芸津町高潮対策
期　　間	H18～

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
101,800				101,800

※高潮対策事業（101,800千円／101,800千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	安芸津港の維持管理	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
　地方港湾安芸津港内の施設を適切に維持管理するため、維持管理計画を定め計画的かつ適切な維持管理を行います。

2　事業の概要
(1)平成23年度の取り組み
新 ①安芸津港湾施設維持管理計画策定のためのガイドライン作成
②防波堤修繕工事

(2)全体計画
①平成26年度までに安芸津港湾施設維持管理計画を策定
②防波堤修繕工事（平成22年度～）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
68,152	69		11,686	56,397

※港湾管理事業（68,152千円／68,152千円）

事業名	橋梁長期保全の推進	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
　市が管理する橋梁は、既に老朽化の始まっている橋梁もあり、今後大規模な修繕・架け替えが必要となることが想定されるため、従来の対症療法的な修繕・架け替えから、予防的かつ計画的な修繕を行うことにより、橋梁の長寿命化を図り、橋梁の修繕・架け替えに係る費用の縮減とともに、地域の道路網の安全性・信頼性を確保します。

2　事業の概要
(1)平成23年度の取り組み
①橋梁補修実施設計　5橋
②橋梁補修工事　4橋

(2)全体計画（対象橋梁1,374橋）

	定期点検	修繕計画	補修工事
期　間	H19～	H20～	H21～

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
92,600	44,000			48,600

※橋梁長期保全事業（92,600千円／92,600千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	道路や橋梁の維持修繕	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
市民の道路や橋梁に対する多様な要望に対し、適切に対応・維持管理を行うことにより、通行の安全と市民生活の安定を確保します。

2　事業の概要
(1)地元住民による道路維持管理作業
(2)道路パトロール業務
(3)道路、橋梁、交通安全施設及び道路照明等の維持修繕
(4)幹線市道の除草・清掃業務

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
603,080			21,000	582,080

※道路橋梁維持管理事業（603,080千円／603,080千円）

事業名	自主防災組織の育成	担当課	消防局予防課

1　事業の目的
災害が発生した場合、「自分たちのまちは自分で守る」という地域住民の連携に基づき結成される自主防災組織の初期的な対応は、被害の未然防止や拡大防止に効果的です。
また、平常時においては、災害発生時の役割分担などの体制を整えておくとともに、災害時要救護者、避難経路などの情報を共有化することで、一人でも多くの命を守ることができます。
これらのことから、自主防災組織の新規結成と育成を推進します。

2　事業の概要
(1)内容
防災関係資機材等の貸与や訓練指導などを行い、自主防災組織の活動を支援します。

(2)平成23年度新規設立組織目標数
6組織（平成22年度末設立見込組織総数：30組織）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,105				4,105

※自主防災組織育成事業（4,105千円／4,105千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	消防新庁舎の建設	担当課	消防局消防総務課

1　事業の目的
　市民が「安心して安全に暮らせる」災害に強い消防活動拠点として、また、市民の防災意識啓発につながる施設となることを目的として、消防新庁舎の建設を行います。

2　事業の概要
(1)整備の内容
　消防庁舎の建て替えに伴い、消防活動拠点施設としての機能強化を図るため、建設事業を推進する中で、事業最終年に当たる平成23年度においては、前年度に着手した建築工事等を円滑に進めるとともに、付属する外構工事等に着手し、年度内早期の建設工事完了を目指します。
　また、現在の消防庁舎で使用している高機能消防指令センターを初めとする消防機能の移設・移転など、開署に向けた準備については、その作業に伴う一時的な消防機能の低下を招かぬよう、関係機関との連携を密にし、計画的で効果的な作業工程により進め、平成24年4月を予定している消防新庁舎の開署時期が少しでも早期となるよう、効率的な事業推進に努めます。

(2)全体事業費（平成20年度～平成23年度）
　約3,260,000千円

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,933,644		1,500,700		432,944

※消防庁舎等建設事業（1,933,644千円／1,934,048千円）

事業名	耐震性貯水槽の整備	担当課	消防局警防課

1　事業の目的
　消火に必要な消防水利施設（耐震性貯水槽）を整備し、消防水利脆弱地域の解消により消防力の強化を図り、住民生活の安全・安心を確保します。

2　事業の概要
(1)平成23年度の取り組み
　①耐震性貯水槽工事委託
　　東広島市内の水利脆弱地域に10基の耐震性貯水槽を整備します。

　②耐震性貯水槽測量設計業務委託
　　耐震性貯水槽整備のため、測量設計業務を実施します。
　　・平成23年度施工10基のうちの5基分
　　・平成24年度施工の5基分
　　※平成23年度施工の残り5基分の測量設計については、平成22年度事業で完了します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
57,857	24,900	26,400		6,557

※耐震性貯水槽整備事業（57,857千円／57,857千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	【新規】消防救急無線のデジタル化	担当課	消防局指令課

1　事業の目的

消防救急活動に使用しているアナログ方式の消防救急無線の使用期限が、電波法関係審査基準の改正により平成28年5月31日までとされていることから、当該期日までにデジタル方式の消防救急無線の整備を行います。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

消防救急無線デジタル化に係る基本設計を行います。

(2)全体計画　（単位：千円）

期　間	H23～H26
事業費	1,726,800

H24：実施設計　H25～26：消防救急無線デジタル化

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,610			2,065	9,545

※消防救急無線デジタル化整備事業（11,610千円／11,610千円）

事業名	防犯対策の推進	担当課	総務部危機管理課

1　事業の目的

市民の安全確保と犯罪の未然防止を図るため、防犯灯の設置や安全・安心パトロール事業を実施し、警察署、防犯・暴力追放関係団体等と緊密な連携を図り、自主防犯活動の育成等、市民意識の高揚に努め、安全・安心なまちづくりの実現を目指します。

2　事業の概要

(1)防犯灯の整備

①防犯灯設置工事（2,300千円）

通学路整備事業（予定40基）及び特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（予定40基）

②防犯灯設置費補助金（1,800千円）

地域要望に基づく防犯灯設置費補助（予定165基）

(2)団体補助

①東広島市防犯連合会（7,000千円）

②東広島市暴力監視追放協議会（570千円）

(3)安全・安心パトロール事業（13,262千円）（緊急雇用創出事業）

青色回転灯装備の車両によりパトロールを実施するとともに、歩行パトロールによりＪＲ各駅周辺、市内の駐輪場及び青少年のたまり場になりやすい場所において違法駐輪・駐車防止の啓発、防犯指導及び青少年への指導を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
24,932	14,262			10,670

※防犯推進事業（11,670千円／86,534千円）緊急雇用対策事業（13,262千円／199,872千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	消費者行政の推進	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的

消費者の利益と安全を確保するため、消費生活に係るトラブルに対する相談体制の充実を図るとともに、消費者問題に関する情報提供や啓発を行い、消費者の自立を支援します。

2　事業の概要

(1)消費生活相談員のレベルアップ

消費生活相談員の専門性向上のため、弁護士のアドバイスを受ける相談対応研修のほか、専門事例研修へ参加します。

(2)消費者教育・啓発

消費者契約におけるトラブル解決の知識及び消費生活に係る情報の提供や出前講座などの啓発を積極的に行います。

新 (3)消費者問題講演会の開催（3,612千円）

テレビなどで馴染みの弁護士を講師として、日常生活での消費契約に関するトラブルをテーマにした講演会を開催します。

(4)消費生活相談員の増員（2,384千円）

消費生活相談員（非常勤職員）を2人から3人に増員することで、相談員の研修や出前講座など積極的に消費者問題に関する情報提供や啓発などに対応します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,910	10,004			5,906

※消費者行政推進事業（15,910千円／15,910千円）

事業名	市民相談	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的

市民生活に係る各種相談事業を実施することで、市民が安心して日常生活が営めるよう市民生活の福祉の向上を目指します。

2　事業の概要

(1)一日総合相談室の開催　国・県の機関や弁護士等各分野の専門家の参加による総合相談室を開催します。

(2)交通事故相談の実施　毎週金曜日（祝日を除く）午前10時から午後4時まで実施します。
定員なし・先着順

(3)ハート相談の実施　毎週火曜日（祝日を除く）午前10時から午後4時まで実施します。
定員なし・先着順

(4)無料法律相談の拡充（1,785千円）

毎週木曜日に開設している無料の法律相談の弁護士を1人から2人に増員し、1日につき8人の相談枠を12人に拡充し、法律相談を希望される多くの市民へ相談機会の提供を行います。

・開設日　毎週木曜日　午後1時から午後4時まで
・定員　弁護士2人×6人＝12人　（相談者1人あたり相談時間30分以内）
・相談受付　相談日当日　午前8時30分から午前9時まで（電話・ＦＡＸ・来訪）
・相談者の決定　申込状況により、12人以内の申込みは申込者すべて決定。12人以上は抽選により決定。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,715				4,715

※市民相談事業（4,715千円／4,715千円）

３　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー

①　魅力ある住環境の整ったまち

事業名	住居表示の推進	担当課	生活環境部市民生活課

１　事業の目的

住居表示に関する法律に基づき、住宅密度、道路密度が高く商業・工業利用が進んでいる地区において住居表示を実施し、町を誰にでも分かりやすいものとすることにより、市民の日常生活における利便性の向上を図るとともに、来訪者にとっても活動のしやすい住環境の整備を図ります。

２　事業の概要

住居表示実施のため、世帯主・建物出入口の調査、新旧・旧新対照表の作成、表示板の取付、住居表示台帳の作成、新住所の通知等の業務を行います。

実施地区	実施予定面積	対象戸数
八本松駅周辺（西側）地区 （八本松町飯田及び宗吉の各一部区域）	約77.3ha	1,018戸 （住宅：927世帯＋法人：91企業）

※参考　昭和４０年度からの推進状況

計画面積	実施済面積	実施率
3,485ha	1,896ha	54.40%

３　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,318				8,318

※住居表示推進事業（8,318千円／8,704千円）

事業名	寺家新駅周辺市街地の整備	担当課	都市部区画整理課

１　事業の目的

土地区画整理事業等により計画的な市街地の形成を進めるとともに、駅前広場やアクセス道路の整備を行いながら、（仮称）寺家新駅の設置を誘導することにより、新駅を中心とした新しい拠点を形成します。

２　事業の概要

(1)平成２３年度の取り組み

①土地区画整理事業　面積 10.8ha

造成工事、防災調整池工事、家屋等移転補償

②土地区画整理事業関連公共事業

寺家１号線橋梁上部工設置工事、国道486号改良工事、黒瀬川河川改修工事

③地区計画整備事業　面積 46.5ha

寺家北線改良工事、区画道路工事

(2)全体計画　（単位：千円）

	土地区画整理事業	関連公共事業	地区計画整備事業
期　間	H21～H29	H21～H26	H21～H28
事 業 費	2,887,000	1,602,000	1,071,000

３　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,051,975	358,600	567,500	18,360	107,515

※寺家地区土地区画整理事業（542,175千円／547,377千円）　寺家地区土地区画整理事業関連公共事業（286,300千円／286,716千円）　寺家地区地区計画整備事業（223,500千円／223,896千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

事業名	都市公園の整備	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的

地区の実情や特性に応じた公園を計画的に整備し、都市の安全性の向上に加え、緑豊かな都市環境を創出するとともに、緑地の保全や緑化を推進することなどにより良好な都市環境を形成します。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

①東広島運動公園の整備
　事業認可変更作成業務

②龍王山総合公園の整備
　工損調査等業務
　公園整備工事

③街区公園の整備
　２公園

(2)全体計画　（単位：千円）

	東広島運動公園	龍王山総合公園
期　間	S60～	H17～H25
事 業 費	21,552,000	1,731,400

街区公園　借地公園制度などを利用し、計画的に整備を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
475,900	224,000	212,800		39,100

※公園整備事業（475,900千円／488,125千円）

事業名	公園施設長寿命化計画の策定	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的

東広島市が管理する都市公園における公園施設について、事後的な維持管理から予防保全的な維持管理への転換を推進するため、安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減の観点から維持管理方針・改築方針などを定めるため、「公園施設長寿命化計画」を策定するものです。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

公園施設長寿命化計画の策定
　遊具、東屋等公園施設設置公園（全191施設のうち41施設）

(2)全体計画　（単位：千円）

期　間	H22～H23
事 業 費	47,000

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000	5,000			5,000

※公園整備事業（10,000千円／488,125千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

事業名	【新規】民間木造住宅耐震化の支援	担当課	建設部住宅課

1　事業の目的
災害に強い安全なまちづくりを目指すため、民間木造住宅の耐震化を促進し、地震に対する安全性の向上を図ります。

2　事業の概要
昭和56年5月31日までに着工された民間木造住宅について、昭和56年6月1日に施行された新耐震設計基準に適合させるため、所有者等が行う耐震改修工事に要する費用の一部（23%以内又は30万円以内のいずれか低い額）を補助します。
上記工事については建築士の耐震診断、設計及び施工監理が必要です。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
900	450			450

※計画調整事務（900千円／3,408千円）

事業名	小型浄化槽設置整備への支援	担当課	生活環境部環境対策課

1　事業の目的
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道等の整備区域外において小型浄化槽設置を推進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。

2　事業の概要
公共下水道等を整備する区域以外において、小型浄化槽を設置する者に対し、浄化槽の人槽の区分に応じて補助金を交付します。
平成23年度補助金額

人槽区分	補助単価	補助予定基数
5人槽	332千円	278基
7人槽	414千円	136基
10人槽	548千円	8基
合計		422基

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
152,984	76,491			76,493

※小型浄化槽設置整備事業（152,984千円／153,413千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

事業名	【新規】新エネルギー施設の整備	担当課	下水道部下水道建設課

1　事業の目的
東広島浄化センターにおいて、放流水を利用した小水力発電設備及び太陽光発電設備を設置することにより、汚水処理で必要とする電力エネルギーの一部を賄い、省エネルギー化を図ります。

2　事業の概要
平成23年度の取り組み
・東広島浄化センター小水力発電施設設置工事
・東広島浄化センター太陽光発電施設設置工事

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
400,000	140,000	260,000		

※処理場建設事業（400,000千円／410,386千円）

事業名	下水道管路の整備	担当課	下水道部下水道建設課

1　事業の目的
市民生活の環境改善と公共用水域の水質保全を目的として、生活排水を適切に処理するための下水道管路の整備を実施し、快適で魅力ある住環境の整ったまちづくりを目指すとともに、水洗化率の向上を図ります。

2　事業の概要
平成23年度の取り組み
・下水道管路設計業務　9件
・下水道管路建設工事委託　3件　延長　1,760m
・下水道管路建設工事　28件　延長　15,590m
・その他業務　7件

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,364,666	615,000	1,427,200	248,300	74,166

※汚水管渠整備事業（2,364,666千円／2,364,666千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
②　だれもが移動しやすいまち

事業名	市道の整備	担当課	建設部道路建設課

1　事業の目的
市内各地域間の連携と交流を促進するとともに、市民生活の利便性の向上を図るため、市道の新設、改良などを進めます。

2　事業の概要
(1)幹線道路の整備　　18路線
国・県道等の広域的な道路を補完し、地域間相互の連絡を強化するなど交通ネットワークを形成する幹線道路の整備を進めます。
(2)生活道路の整備　　39路線
市民生活の利便性の向上を図るため、救急車などの緊急車両の通行を確保するなど、市民生活に身近な市道の整備を進めます。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,858,447	524,200	1,185,100		149,147

※市道整備事業（1,858,447千円／1,858,447千円）

事業名	街路の整備	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的
主要な道路や鉄道などの交通施設へのアクセス機能の向上や沿線の土地利用を促進する、人々の生活にとって重要な道路ネットワークの形成を実現するため、都市の骨格となる都市計画道路の整備を進めます。

2　事業の概要
(1)平成23年度の取り組み

	①西条中央巡回線（助実工区）	延長 820m	幅員 17.0m	工事
	②西条中央巡回線（円城寺工区）	延長 320m	幅員 17.0m	用地取得
新	③西条中央巡回線（寺家工区）	延長 540m	幅員 17.0m	測量設計調査
	④吉行泉線	延長 560m	幅員 14.0m	用地取得、工事
	⑤前谷磯松線	延長 1,360m	幅員 14.0m	用地取得、保安林解除、工事

(2)全体計画　（単位：千円）

	助実工区	円城寺工区	寺家工区	吉行泉線	前谷磯松線
期　間	H17～H26	H22～H28	H23～H29	H15～H26	H21～H25
事業費	1,780,000	580,000	1,198,000	1,660,000	1,014,000

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
673,437	214,500	398,400		60,537

※街路整備事業（673,437千円／677,427千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（②　だれもが移動しやすいまち）

事業名	公共交通対策	担当課	企画振興部地域政策課

1　事業の目的

公共交通空白・不便地域の解消のための地域公共交通の運行、導入支援及びフォローアップ支援を行うとともに、まちづくりと一体となった総合的な交通施策のあり方を定める都市交通マスタープラン策定に向けて交通の現況調査を実施します。

2　事業の概要

(1)地域公共交通の運行

①ふくふくしゃくなげ号（福富町）　本格運行・利用促進・運行改善
②豊栄そよかぜ号（豊栄町）　本格運行・利用促進・運行改善
③あゆピチふれあい号（河内町）　本格運行・利用促進・運行改善
④うみかぜバス（安芸津町）　本格運行・利用促進・運行改善

(2)地域公共交通自主運行補助

公共交通の利用が困難な地域において、地域が主体となって実施する地域公共交通の運行に対して補助金を交付します。

(3)公共交通導入支援業務

第３期地域公共交通体系に基づく地域公共交通の導入支援及び第1期・第2期のフォローアップを行います。

新 (4)都市交通現況調査

本市における移動の実態を把握するための現況調査を実施します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
61,938	3,005		23,665	35,268

※公共交通対策事業（61,938千円／138,715千円）

事業名	【新規】安芸津駅前公衆トイレの改築	担当課	建設部建設管理課

1　事業の目的

安芸津地区の公共下水道整備にあわせて、老朽化したＪＲ所有の安芸津駅前公衆トイレに替え、新たに多目的トイレを備えた公衆トイレを建設することにより、駅及び駅前広場利用者の利便性の向上を図ります。

2　事業の概要

安芸津駅前公衆トイレの実施設計及び建設
（男性用トイレ・女性用トイレ・多目的トイレ）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
39,734				39,734

※自動車駐車施設等管理運営事業（39,734千円／64,451千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（②　だれもが移動しやすいまち）

事業名	西条駅の機能強化	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的

市の玄関口である西条駅について駅北広場の整備を進めており、また、南北駅前広場を結ぶ道路の整備を進め、併せて行われる駅の橋上化により、結節点の強化及びバリアフリー化を推進します。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

西条駅北線（駅前広場）　面積 2,250㎡

西条駅南北線（自由通路）　延長 100m　幅員 6.0m

(2)全体計画　（単位：千円）

	駅前広場	自由通路
期　間	H17～H25	H20～H25
事業費	745,000	2,338,700

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
354,060	173,000	164,300		16,760

※交通結節点改善事業（354,060千円／361,000千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）

③　環境にやさしいまち

事業名	ごみ不法投棄への対策	担当課	生活環境部廃棄物対策課

1　事業の目的

社会問題となっている、ごみの不法投棄について各種対策を講じ、健康で安全かつ快適に生活できる良好な環境づくりを推進します。

2　事業の概要

(1)不法投棄防止啓発看板作成

不法投棄防止啓発看板160枚を作成し、市民からの要望により配布を行い、設置することにより市民啓発を行います。

(2)不法投棄ごみ防止フェンス設置

不法投棄が頻発する箇所に、不法投棄ごみ防止フェンス（高さ 1.8m、延長 200m）を設置します。

(3)不法投棄監視パトロール及びごみ処理業務

市内全域を4ブロックに分け、4班体制で、週5日シルバー人材センターに委託し、不法投棄監視パトロール及びごみ処理業務を行います。

(4)不法投棄ごみ処理業務（重機使用）

人的撤去が困難な場所について、民間事業者に委託し、重機使用による不法投棄ごみの撤去を行います。

新 (5)不法投棄夜間監視パトロール（675千円）

不法投棄が頻発する箇所を重点的に、6月～翌3月の間、週1回で5時間、市内を北部・旧市・南部に分け、3ルートを設定し、順番に不法投棄夜間監視パトロールを実施します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
24,160	3,000			21,160

※ごみ不法投棄対策事業（24,160千円／24,160千円）

事業名	地球温暖化への対策	担当課	生活環境部環境対策課

1　事業の目的

本市の「脱温暖化プラン」に沿って、市民・事業者が地球温暖化によって受ける被害を回避・軽減するため、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化防止の各種施策を実施します。

2　事業の概要

(1)住宅用太陽光発電システム等設置費補助

太陽光発電のみ設置（補助金5万円）　補助予定件数 250件

太陽光発電＋住宅省エネ改修（補助金7万円）　補助予定件数 315件

(2)地球温暖化対策地域協議会補助　地球温暖化問題に取り組む「エコネットひがしひろしま」への活動補助

(3)省エネルギーの推進　緑のカーテンコンテスト、ライトダウン・キャンペーンほか

(4)環境教育の推進　脱温暖化ポスターコンクール、出前講座等の環境教育を実施

新 (5)環境フェアの開催　温暖化問題講演会、環境活動団体紹介、市内環境施設バスツアー等開催

新 (6)電気自動車の導入　電気自動車の普及推進のため公用車として電気自動車を１台導入

新 (7)公共施設に緑のカーテン設置　市施設（20箇所）に緑のカーテン資材を配布・植栽し、省エネを推進

新 (8)環境家計簿の推進　環境省ホームページの環境家計簿を推進

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
38,869	22,050		2,000	14,819

※地球温暖化対策事業（38,869千円／38,869千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（③　環境にやさしいまち）

事業名	広島中央環境衛生組合負担金	担当課	生活環境部廃棄物対策課

1　事業の目的

東広島市、竹原市及び大崎上島町の２市１町が、一般廃棄物の処理と既存施設の維持管理を共同で行うために設置した一部事務組合（広島中央環境衛生組合）に対し、組合運営費を負担割合に基づき負担します。

2　事業の概要

(1)共通管理費（48,899千円）
組合の議会運営に係る費用や組合の予算、会計等の事務費など

(2)賀茂環境衛生センター費、賀茂環境センター費（1,223,110千円）
安芸津地区以外のし尿・ごみを処理する施設及び最終処分場の運転及び維持管理に係る費用です。賀茂環境衛生センター（し尿・ごみ焼却施設）は5年間操業延長したことに伴う延命化工事・改修も行います。

(3)安芸津クリーンセンター費（67,268千円）
安芸津地区のし尿処理をする施設の運転及び維持管理に係る費用

新 (4)新施設整備費（46,127千円）
一般廃棄物処理施設整備に係る地質調査、測量、造成設計及び用地交渉などを実施します。

(5)竹原安芸津環境センター費、竹原安芸津最終処分場費（110,294千円）
安芸津地区のごみを処理する施設及び最終処分場の運転及び維持管理に係る費用

(6)公債費（1,007,754千円）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,503,452			216,820	2,286,632

※広島中央環境衛生組合負担金（2,503,452千円／2,503,452千円）

事業名	固形状一般廃棄物の処理	担当課	生活環境部廃棄物対策課

1　事業の目的

家庭から排出される廃棄物の適正かつ計画的な収集を行うとともに、ごみの減量化、資源の有効利用を図るための施策や補助金交付を行い、市民に対する３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）の意識の高揚を図ります。

2　事業の概要

(1)安芸津地区の家庭ごみ収集方法の改善（44,237千円）
安芸津地区において「燃やせる粗大ごみ」の収集を追加し、市民サービスの統一を図ります。また、収集区域を他の市域と同様に大字単位に分け、1地区1業者（2地区）にすることで、収集の効率化を図ります。

(2)家庭ごみの減量化の推進・分別収集（697,736千円）
ごみ減量化及び分別の推進のため、全市域で分別収集を行い、市のごみ指定袋制度を継続します。

(3)資源回収推進団体の育成支援（回収見込量2,900トン、15,660千円）
市民の分別意識の向上及び再資源化促進のため、一般家庭から排出される再資源化できる古紙類、繊維類、金属類及び瓶類を自主的に回収した団体に対して報償金を交付します。

(4)生ごみ処理容器購入費補助（補助基数262基、3,030千円）
生ごみの減量化促進のため、生ごみ処理容器購入者に対して購入費用の一部を補助します。

(5)拠点回収機の設置（継続）（設置台数　ＰＥＴ回収機12台、空き缶回収機5台、11,774千円）
市民の廃棄物の減量及び再資源化への意識高揚と分別の徹底を図るため、拠点回収機を継続して設置します。

(6)事業系一般廃棄物の適正処理・減量化を推進し、事業系ごみ指定袋制度を継続します。（49,849千円）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
822,286			147,408	674,878

※固形状一般廃棄物処理事業（822,286千円／822,286千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）

④　東広島らしさを継承し、創造できるまち

事業名	（仮称）安芸国分寺歴史公園の整備	担当課	生涯学習部文化課

1　事業の目的

本市の魅力を創出する史跡である安芸国分寺を、歴史遺産の核の1つとして保護保存するとともに、歴史公園として整備し、既に整備が完了した三ッ城古墳等とともに、多くの市民が歴史と直接触れ合う憩いの場とします。

2　事業の概要

発掘調査によって得られた資料に基づき、地下遺構の保護保存と、その表示等を行うとともに、遺跡・遺構の説明板・案内板等の学習施設、ベンチ等の休息施設及び張芝樹木等の植栽の整備を行います。また、史跡隣接地に、歴史公園見学者用の駐車場を整備するため、測量設計等の基礎作業を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
49,970	19,370	3,800		26,800

※文化財施設等整備事業（49,970千円／51,900千円）

事業名	景観形成の推進	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的

白市地区の景観保全に配慮した建築物の修景整備に対する検討など、歴史的な街並みの保全・活用に努め、地域の特色や文化的景観に配慮した魅力あるまちづくりに取り組みます。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

散策道の整備（道路の美装化）　延長 200m

(2)事業計画等

①整備経緯

H18～H19　街かど広場整備　　H19～H21　展望広場整備

②整備計画

・散策道の整備（道路の美装化）

・案内看板等の設置　等

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,100	2,500			2,600

※景観形成事業（5,100千円／5,100千円）

４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－

①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち

事業名	農業の担い手育成	担当課	産業部農林水産課・園芸センター

１　事業の目的

新規就農者、集落法人、農業参入企業、認定農業者など地域農業を支える多様な担い手の育成を図ります。

２　事業の概要

⑴就農者の育成支援

新規就農者育成研修の実施（研修予定者　2人）、生産講座の開催（受講予定者　50人）

⑵集落法人の設立運営支援

集落法人の設立促進補助（設立見込数　3法人）

農業機械等の整備に対する補助（見込数　8法人）【元気創造】

⑶農地集積等の促進

認定農業者の農地集積に対する補助（見込面積　17ha）

農用地利用にかかる地域組織づくりに対する支援（設立見込　3地区）

⑷企業の農業参入の促進

企業の農業参入に必要な施設・機械等の整備に対する補助（参入見込　1企業）

新 ⑸農業サポーターの育成支援

市民の農業参画の仕組みづくり

３　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
88,712	51,666			37,046

※担い手等育成事業（85,231千円／85,231千円）就農者育成事業（3,481千円／3,481千円）

事業名	豊かな農業づくり	担当課	産業部農林水産課

１　事業の目的

消費者、加工業者、販売業者のニーズに対応した農産物（安全・安心な農産物、地元産農産物など）の生産促進を図り、食の安全と消費者の信頼を確保できる地域農業の振興を図ります。

また、米の消費拡大や米粉の普及促進に取り組みます。

２　事業の概要

⑴有機良質米生産促進

・有機たい肥の利用促進による有機良質米の生産促進

⑵米の消費拡大

・特別栽培米（酒造好適米：山田錦）等生産促進

新 ⑶米と米粉の普及推進【元気創造】

・米の消費拡大と次世代における米離れの防止を図るため、米を原料にしてパンを製造する調理器の保育所へのモデル導入

・米の消費拡大及び米粉の普及促進を図るため、ＪＡ等を構成員とした組織の設置等

３　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,849				4,849

※豊かな農業づくり事業（4,849千円／5,976千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	農道の整備	担当課	産業部農村整備課

1　事業の目的
農業を支える生産基盤として、農地への通り道の改善や農作物の搬出体系の改善を確立することを目的に実施し、生産性の向上を図ります。

2　事業の概要
受益者からの申請に基づき農道の新設及び改良を行います。
平成23年度の取り組み
・道路改良工事　11路線　延長 790m　幅員 4.0m～5.0m
・測量設計　2路線　延長 350m　幅員 4.0m

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
98,141	4,500			93,641

※ 農道整備事業 （98,141千円／98,141千円）

事業名	ため池や水路の整備	担当課	産業部農村整備課

1　事業の目的
農作業の効率化や生産コストの低減、維持管理費の節減により効率的で安定的な農業経営を図るとともに、防災対策としてため池の整備を図ります。

2　事業の概要
水利権者等関係者より出された改修申請に基づき、ため池・水路の改修を行います。
・農業用水路整備　工事　19箇所　設計委託　9箇所
・ため池整備　工事　1箇所　設計委託　8箇所
・県営ため池等整備　負担金　1箇所

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
206,205	1,500	3,100	12,970	188,635

※ため池水路整備事業（206,205千円／206,205千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	林業の振興	担当課	産業部農林水産課

1　事業の目的
森林環境の保全や、森林整備を行う各種団体の育成、林内道路を拡充すること等により、林業の振興を図ります。

2　事業の概要
新 (1)林内作業道の整備の支援
林内作業道を開設、改良及び災害による損傷を復旧する際の補助
(2)造林事業
間伐、下刈り等を行う森林所有者等に対する補助及び市有林の間伐
(3)ひろしまの森づくり事業県補助金・交付金の活用
①市内各種ボランティア団体の活動推進
②荒廃した森林の回復、周辺環境の整備
(4)森林病害虫（松くい虫）の駆除
市内複数箇所における松くい虫被害木の伐倒及び薬剤処理
(5)緑化に関する意識の普及・啓発
緑化募金やみどりの少年団の育成等

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
86,118	63,980			22,138

※林業振興事業（31,017千円／32,566千円）ひろしまの森づくり事業（27,710千円／27,710千円）
松くい虫防除対策事業（27,391千円／27,391千円）

事業名	有害鳥獣対策	担当課	産業部農林水産課

1　事業の目的
有害鳥獣による農作物被害を減少させ、市内で農林業を営む方の耕作意欲等の向上を図ります。

2　事業の概要
(1)鳥獣の固体数調整
①捕獲指示による捕獲強化
②捕獲器購入による捕獲強化
③捕獲器購入補助による捕獲強化
(2)鳥獣の侵入防止
①個人が取り組む侵入防護さく（電気柵、ネット等）の設置補助
②複数人及び地域等で取り組む侵入防護さく（電気柵、ネット等）の設置補助
(3)後継者の育成
狩猟免許に係る講習会、試験手数料の補助
(4)啓発活動
①イノシシの専門家による講演会の実施
②出前講座の実施

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
31,626	2,000		10	29,616

※有害鳥獣対策事業（31,626千円／31,626千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	新産業の創出	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
中小・ベンチャー企業の新事業展開や新分野進出などを支援し、産業の活性化を図ります。

2　事業の概要
新 (1)新たな産業活性化方策の策定
本市産業の方向性などを長期的な視点で検討し、新たな産業活性化方策を策定します。
(2)自動車技術開発の支援
次世代自動車に必要な技術の開発を行う「次世代自動車技術研究会」の活動費を助成することにより、本市の主要産業である自動車産業の活性化を図ります。
(3)研究開発支援施設の活用推進
研究開発支援施設を活用する中小企業に対して使用料を助成することにより、新産業の創出を促進します。
(4)共同研究の支援
大学などとの共同研究によって新製品・新技術を開発する中小企業に対して研究開発費を助成することにより、企業の競争力強化を図ります。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
50,793			730	50,063

※ 中小企業事業高度化支援事業 （20,238千円／20,238千円）
ベンチャー企業育成事業 （30,555千円／30,555千円）

事業名	企業誘致の促進	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
企業が立地すると税収や雇用など本市経済への貢献度が高く、地域経済の活性化につながるため、企業誘致を促進します。また、企業の市外への流出防止を図ります。

2　事業の概要
(1)企業立地助成金交付　申請予定件数12件
(2)企業誘致活動
①企業誘致情報の収集
市外企業を誘致するため、成長産業に取り組む企業や市内企業と取引がある企業の情報収集を行います。
②市内企業情報の収集【元気創造】
市内企業の留置や遊休地の活用等を図るため、市内企業の満足度や遊休地の状況等のアンケート調査を行います。
③ビジネスイベントへの出展【元気創造】
大都市圏開催のビジネスイベントへ出展し、市の魅力を発信するとともに、企業誘致を進めます。
(3)産業団地の整備　吉川工業団地北地区での産業団地整備（債務保証855,888千円）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
153,671				153,671

※企業誘致促進事業（153,671千円／153,671千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	中小企業への預託融資	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的
中小企業者の経営の確立を図るため、経営に必要な資金の低利融資を推進します。

2　事業の概要
(1)中小企業者への低利融資の実施
市内9金融機関に中小企業融資原資を預託し、各金融機関はその原資を活用して市内中小企業者へ低利融資を行います。

区分	協調倍率	預託額	実際の融資枠	（参考）前年度融資枠
一般融資	3倍	1,200,000千円	3,600,000千円	3,450,000千円
特別融資	2倍	50,000千円	100,000千円	100,000千円
合計	－	1,250,000千円	3,700,000千円	3,550,000千円

(2)信用保証制度の活用支援
大企業に比べ信用度が低い中小企業者が市融資制度を利用しやすくすため、金融機関に対して信用保証を行う広島県信用保証協会の制度の活用を支援します。
・保証料の低減など

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,255,681			1,250,000	5,681

※中小企業融資対策事業（1,255,681千円／1,255,681千円）

事業名	雇用機会の充実	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
若者、高齢者、女性、障害者など働くことを希望するすべての人が就業機会を確保され、勤労者一人ひとりが働きやすい環境づくりを進めます。

2　事業の概要
(1)雇用対策協議会
・就職ガイダンスの開催（年５回）
・就職相談会の開催
・事業所と高等学校との情報交換会の開催
・女性の就職支援セミナーの開催
・雇用推進セミナーの開催
・市内企業見学会の開催　等
(2)雇用助成金
・市内に工場等を新設又は増設し、新たに市民を雇用した場合に助成措置を講じます。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,438				6,438

※雇用安定促進事業（6,438千円／6,438千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	職業能力開発の推進	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的

完全失業率が高止まっており厳しい雇用情勢が続いています。このため、東広島地域職業訓練センターが行う職業訓練・就職支援講習の開催や専門のキャリアカウンセラーによる個別の相談に対する支援を行うことで、就職を希望する市民を就職に結び付けます。

また、市内企業の研修や訓練等を支援することで、次代を担う人材を育成します。

2　事業の概要

(1)就職・再就職支援講座の開催に対する補助

就職・再就職を希望する市民の方を対象に、企業からのニーズの高い分野の職業訓練及び就職支援講習を受講していただき、就職の斡旋を行うことで就職に結び付けます。

（講習内容）パソコン資格取得講座、フォークリフト運転技能講習、玉掛け技能講習、ガス溶接技能講習

新 (2)就職・訓練支援員の配置に対する補助

講座を受講した方の個別の就職相談に応じる等きめ細やかな就職支援を行うと同時に、市内企業における次代を担う人材育成のための研修等を支援します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,030				5,030

※職業能力開発助成事業（5,030千円／5,030千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	緊急雇用対策事業の拡充	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的

国のふるさと雇用再生特別基金事業及び緊急雇用創出事業に呼応した、広島県が造成する基金を活用し、地域における雇用機会の創出を図ります。

2　事業の概要

(1)ふるさと雇用再生特別基金事業（雇用失業情勢が厳しい地域において、地域の実情や創意工夫に基づき、地域求職者等を雇い入れて雇用機会を創出する事業）

	事業費（千円）	雇用人数 ※（ ）は新規の雇用者数
・日本語教室開催事業	5,317	1（ 1）
・多世代交流・支援センター運営モデル事業	23,000	6（ 5）
・農業機械の共同利用による経営高度化支援事業	4,173	1（ 1）
・地域資源開発・活用事業	4,062	1（ 1）
合　　計（4事業）	36,552	9（ 8）

(2)緊急雇用創出事業（解雇や離職を余儀なくされた非正規雇用者等の生活の安定を図るため、次の雇用までのつなぎの雇用・就職機会を創出する事業）

	・安全・安心パトロール事業（再掲）	13,262	8（ 6）
	・住民自治協議会設立支援事業	28,644	10（ 4）
新	・介護職員雇用・育成支援事業	25,265	10（10）
新	・若年者就業体験事業	21,742	11（10）
新	・特別編集観光情報誌制作事業	10,490	8（ 5）
新	・地域資源活用トライアル事業	9,276	3（ 2）
	・求人開拓事業	5,326	2（ 2）
	・わがまち再発見ウォーキングマップ作成事業	9,030	7（ 2）
新	・未登記道路調査事業	3,982	2（ 2）
	・市道保全事業	7,000	5（ 4）
	・受益者負担金等データ入力事務	4,344	2（ 2）
新	・河内町民俗資料等活用事業	8,522	10（ 8）
	・史跡鏡山城跡環境整備事業	16,437	23（21）
	合　　計（13事業）	163,320	101（78）
	総 合 計（17事業）	199,872	110（86）

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
199,872	199,872			

※緊急雇用対策事業（199,872千円／199,872千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
②　大学や研究機関などの知的資源を活かしたまち

事業名	産学官の連携促進	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
大学の研究者と企業の技術者との間に顔の見える密接なネットワークを築くことにより、大学等の「知恵」を活用した技術開発や製品開発を促します。

2　事業の概要
関係機関と連携しつつ、産学官のネットワーク形成促進のための事業を展開します。
(1)産学官連携推進協議会
市内の大学、経済団体及び市が協力して産学官連携を進めるため平成20年度に協議会を設立し、次の事業を実施しています。
・産学官マッチングイベント…産学官の技術交流・情報交換を図るためのイベントを開催します。
・東広島発！ものづくり逸品認定…産学官連携等によって生まれた優れた製品を認定します。
・リカレント講座…企業の技術者等を対象に、大学による講座を開催します。
・大学研究室訪問…市内大学の研究内容を紹介する研究室訪問を開催します。
(2)ものづくり企業の活性化に向けた企業トップと市長との意見交換会
市内企業の経営課題を把握し、産業振興施策の参考とするための意見交換会を開催します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,839				3,839

※産学官ネットワーク形成促進事業（3,839千円／3,839千円）

事業名	大学との連携推進	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的
大学が有する人材、施設、専門知識等を活かしながら、様々な分野において大学や学生と地域の交流・連携を行い、大学と地域が融合したまちづくりを推進します。

2　事業の概要
(1)学長懇談会（年1回開催）
行政と大学が本市のまちづくりや連携等について意見交換を行います。
(2)学術振興補助金（1件10万円、申請予定件数：10件）
本市で開催される中国地方を対象とする規模以上の学会等に補助金を交付し、本市が国内外に開かれた学術、技術及び国際化の情報発信基地となることを目指し、地域の学術の振興を図ります。
(3)学園都市づくり交流会議補助金
市や大学等10団体で構成する交流会議に補助金を交付し、大学と地域との交流を通じて相互理解と親睦を深め、大学の地域への定着を促進する事業を推進します。
(4)音楽のまちづくりの推進（ジュニアオーケストラ設立準備クラス運営）
「音楽のまちづくり構想」を進めるとともに、大学等との連携のもと、引き続きジュニアオーケストラ設立準備クラスを運営します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,099			3,000	13,099

※大学連携推進事業（16,099千円／16,099千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）

③　にぎわいのある拠点のあるまち

事業名	市民ホールの建設	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的

市民ホール建設基本構想（平成21年度策定）・基本計画（平成22年度策定）に基づき、基本設計を行うとともに、管理運営計画や実施設計に着手し、平成26年度の開館を目指します。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

①市民ホール建設基本設計業務　52,500千円（全体額　75,000千円）

②市民ホール建設実施設計業務着手　49,500千円（全体額　165,000千円）

③地質調査　7,000千円

(2)全体計画

期間	H21～H26
事業費	約60億円

H21～H22	基本構想・基本計画策定、基本設計着手
H22～H23	基本設計、実施設計着手、地質調査など
H23～H24	実施設計など
H24～H26	建設工事、舞台設備工事、備品納入、据え付けなど

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
117,956		53,600		64,356

※市民ホール建設事業（117,956千円／117,956千円）

事業名	市役所新庁舎の建設	担当課	財務部管財課

1　事業の目的

現在の市役所本庁は、昭和45年に建設された本館をはじめ、敷地内に5つの分館、敷地外に3つの民間事務所を借り受けるなど、事務室の分散化が進み、市民の利便を損なうだけでなく事務効率も低下しています。

本事業では、こうした状況に対応するため、新館（延床面積17,542㎡）を建築するとともに、既存庁舎（北館：延床面積2,398㎡）を活用し、市役所本庁機能の刷新を図ります。

2　事業の概要

(1)平成23年度の取り組み

①庁舎建設工事　1,530,000千円

②庁舎建設工事監理業務　11,000千円

③庁舎環境整備業務　2,100千円

④臨時駐車場整備業務　8,000千円

(2) 全体計画

期間	H21～H25
事業費	約57億円

H21～H22	設計業務（基本、実施）など
H23～H24	新館建築工事、既存庁舎解体工事など
H25	外構工事など

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,558,979		1,121,500	429,600	7,879

※庁舎建設事業（1,558,979千円／1,558,979千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（③　にぎわいのある拠点のあるまち）

事業名	【新規】にぎわいのある中心市街地の形成	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的

中心市街地に多様な都市機能をコンパクトに集めて、歩いて暮らせる生活空間を実現させるとともに、観光・商業を活性化させ、にぎわいのある中心市街地の形成を推進します。

2　事業の概要

(1)中心市街地活性化基本計画の策定（H23～H24：14,700千円）

中心市街地に関する状況や過去の取り組みを検証するとともに、活性化のための事業を掘り起こし、中心市街地活性化法に基づく中心市街地活性化基本計画を策定します。

(2)中心市街地活性化事業に対する支援

商工会議所が実施する中心市街地の活性化に関する事業及び中心市街地活性化協議会の立ち上げ・運営等を支援します。

(3)酒蔵通り活性化調査業務【元気創造】

民間事業者が参入しやすい投資環境の整備に向け、酒蔵通り周辺の地域資源を再発見するとともにその活用を図るための調査を実施します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,089				18,089

※中心市街地活性化推進事業（18,089千円／18,089千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）

④　交流が活発なまち

事業名	国際化の推進	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的

外国人市民が地域社会の一員として心豊かに暮らすことのできる「多文化共生社会」を形成するとともに、友好都市等との交流事業やＪＩＣＡとの連携による国際協力事業を推進します。

2　事業の概要

⑴コミュニケーションコーナーの運営
英語・中国語・ポルトガル語による相談対応、情報提供等の実施

⑵外国人生活オリエンテーション嘱託員の設置
外国人登録等の手続の通訳及びオリエンテーションの実施

⑶東広島市国際化推進協議会補助
語学支援や情報提供、啓発、交流事業等国際化の推進に資する各種事業の実施

⑷友好都市との交流
中国徳陽市定期訪問団の受入

⑸学校通知用多言語バンクの作成
学校等からの通知文例の多言語版の作成

⑹ＪＩＣＡ研修の実施
下水道コースの実施

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
24,397			24,397	

※国際化推進事業（24,397千円／24,397千円）

事業名	【新規・元気創造】シティプロモーションの推進	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的

ライフスタイルの多様化に伴う市民生活の質的向上志向、人口減少時代の都市間競争の激化を背景に、市外の人や企業から選ばれる自治体となることを目指して、東広島ブランドを構築し、効果的な情報発信を行い、東広島市の対外的なイメージ・認知度の向上を図ります。

2　事業の概要

⑴シティプロモーション認定事業…イメージアップに効果的な事業を公募し、助成します。　1,423千円
⑵情報誌・ＤＶＤの制作…東広島市の魅力を伝えるための媒体を制作します。　5,500千円
⑶ビジュアルデータベース制作…地域資源を写真撮影し、データベース化します。　1,080千円
⑷グッズ製作…東広島ブランドの浸透を図るためのグッズを製作します。　900千円
⑸プレスキャラバン…新聞、テレビ、雑誌等で東広島市が取り上げられるよう働きかけます。　299千円
⑹広告展開…タイミングや媒体を精査し、効果的な広告を出稿します。　2,110千円
⑺ＰＲ大使・ＰＲサポーターズクラブ…東広島市に縁のある有名人をＰＲ大使に、東広島が大好きで応援したい人をＰＲサポーターズクラブ員に任命します。　550千円
⑻シティプロモーション推進体制の構築…推進体制構築のための啓発活動等を実施します。　520千円
⑼コミュニティＦＭ放送局運営会社への出資金（再掲）　5,000千円

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
17,888				17,888

※シティプロモーション推進事業（17,888千円／17,888千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（④　交流が活発なまち）

事業名	【新規】観光プロモーションの推進	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的
本市の観光をＰＲするため、観光客誘客のターゲットエリアとなる中・四国圏域等に対し、集中的にメディア露出を行い、本市の観光資源の知名度を上げる様々な取り組みを展開します。

2　事業の概要
(1)観光プロモーションの実施
近隣県のマスコミ等への観光ＰＲキャラバン隊の派遣や旅行会社・出版社に対する観光情報等のＰＲ・プロモーションを実施します。
(2)観光パンフレット・ポスター等の作成
観光客に対する言語のバリアフリー化のため観光パンフレットの多言語版（4カ国語）を作成します。
また、観光ＰＲポスター・チラシを作成し関係機関や協力事業所等へ配布します。
(3)広告媒体を活用した観光ＰＲの実施
観光イベント等の開催に合わせＪＲ車両内の中つり広告等で観光ＰＲを実施します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,974				4,974

※観光プロモーション強化事業（4,974千円／4,974千円）

事業名	【新規】観光客受入体制の整備	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的
魅力ある観光地を創出するため、観光客が東広島市ならではの個性に触れ、楽しみ、体験してもらうための受入体制をソフト・ハード両面にわたって整備していきます。

2　事業の概要
(1)観光プラットフォーム支援事業
地域の観光関係事業者、団体等が連携し観光のまちづくりを推進していく組織（観光プラットフォーム）が行う観光商品の造成等について、アドバイザーの派遣などの側面的な支援を行います。
(2)観光交流拠点施設整備事業補助金
本市の主要な観光資源である「酒蔵通り」への観光交流拠点施設整備の支援を行います。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
33,599				33,599

※観光客受入体制整備事業（33,599千円／33,599千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（④　交流が活発なまち）

事業名	【新規】大芝地域交流施設整備の支援	担当課	企画振興部安芸津支所地域振興課

1　事業の目的

大芝地域の住民の交流・地域活動の拠点、農産物直売所となる施設の整備に大芝島地域振興基金を活用し、地域産業の活性化及び地域間交流の促進を図ります。

2　事業の概要

安芸津町風早の旧大芝小学校跡地に地域住民が建設しようとする、地域の集会所、農産物等の直売所及び地区内外との交流を促進する場としての機能を併せ持つ多目的な施設を整備する事業に補助金を交付します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
50,000			50,000	

※大芝地域交流施設整備補助事業（50,000千円／50,000千円）

5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－

①　市民と行政のパートナーシップづくり

事業名	広報活動の推進	担当課	企画振興部市政情報課

1　事業の目的

市の施策を広く市民に周知し、理解と協力を求めるとともに、市政に対する市民の声を行政に反映させ、市民と行政のパートナーシップに基づく市政の円滑な推進を図ることを目的として、様々な媒体による広報活動を行います。

2　事業の概要

⑴「広報東広島」の発行　26,574千円
⑵テレビ広報の制作放送　18,000千円
⑶ＣＡＴＶ広報の制作放送　5,613千円
⑷市ホームページ管理運営　7,237千円
新 ⑸コミュニティＦＭ広報の制作放送（再掲）　4,000千円
コミュニティＦＭ放送を活用して、行政情報及び災害時の緊急情報・防災情報を発信します。

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
61,424			1,620	59,804

※広報活動事業（54,187千円／57,826千円）
電算処理システム管理運営（7,237千円／307,974千円）

事業名	情報通信基盤の整備	担当課	企画振興部市政情報課

1　事業の目的

本市における情報格差を是正することを目的として、平成21年度から超高速通信網が整備されていない地域を対象に、光ファイバー回線を敷設し、市内全域における超高速インターネット環境の整備を段階的に行い、併せて地上デジタル放送難視聴対策も実施します。

2　事業の概要

整備エリアは、採算性などにより民間事業者による整備が将来においても困難である地域を対象とします。
市が光ファイバーの敷設を行い、光インターネットは㈱エネルギア・コミュニケーションズ、またケーブルテレビ放送はＫＡＭＯＮケーブルテレビがサービスを提供する「公設民営」方式で運営します。

⑴平成23年度の取り組み

加入率30％を目指し、加入促進に努めるとともに、新規加入者への引込作業を行います。

⑵全体計画　（単位：千円）

	1期整備エリア	２期整備エリア	３期整備エリア	
地　域	志和・福富・安芸津の全域	西条・八本松・河内の一部	高屋の一部、豊栄全域	
期　間	H21～H22	H21～H22	H21～H22	計
事業費	1,157,065	812,368	624,711	2,594,144

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
183,132		72,600	49,051	61,481

※情報通信基盤整備事業（183,132千円／194,665千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－）
（①　市民と行政のパートナーシップづくり）

事業名	市民協働のまちづくりの推進	担当課	企画振興部地域政策課

1　事業の目的

市民協働のまちづくりに向けて、その体制づくりとして住民自治協議会の設立支援を行うとともに、活発な市民活動の促進による地域活性化を図るため、各種支援事業を行います。

また、地域の活動拠点として地域センターを確保し、住民自治協議会の活動拠点として管理運営するとともに、計画的に施設改修等を行います。

2　事業の概要

⑴住民自治協議会の設立支援（緊急雇用創出事業）（再掲）

地域団体等との調整やワークショップの実施など、小学校区単位での「住民自治協議会」の設立を支援します。

⑵住民自治協議会設立支援補助金

住民自治協議会の設立を促進するため、各地区における設立に向けた取り組み及びその活動基盤の整備に対して支援します。

申請予定件数　　30件

新 ⑶地域づくり推進交付金の交付（10小学校区見込み）

住民自治協議会に対し、地域の裁量で各事業への配分や使途が決定できる交付金を交付し、地域の特色あるまちづくりを支援します。

⑷元気・やる気応援補助金（活動応援、施設整備）

①市民協働のまちづくり活動応援補助金

市民協働の多様な担い手を充実させ、その活動を活発化させることを目的に支援します。

②市民協働のまちづくり地域活性化施設等整備補助金

市内で活動する団体等が、自主的・主体的に企画・実施する施設等の整備事業で、まちづくり活動の充実・活性化につながる事業を支援します。

⑸ふるさと寄付金の募集

本市のまちづくりを応援していただくため、広くふるさと寄付金を募集し、市民協働のまちづくり事業の財源に充当します。

⑹市民活動情報サイトの管理運用

①市民検討委員会の開催　2回程度

②学生支援隊による活動　47か所程度

新 ⑺地域センターの管理運営

市民協働のまちづくりの地域活動拠点として、地域センター等の適正な管理運営を行います。

市内35施設

新 ⑻地域センターの改修（設計・工事等）

市民協働のまちづくりの地域活動拠点を確保するとともに、計画的に施設改修等を行います。

竹仁地域センター改修工事実施設計、原地域センター改修工事等

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
349,886			32,900	316,986

※市民協働推進事業（53,473千円／53,473千円）

地域センター管理運営事業（223,210千円／223,210千円）

地域センター改修事業（73,203千円／73,203千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－）
②　信頼される行政経営

事業名	電算処理システムの管理運営	担当課	企画振興部市政情報課

1　事業の目的
ＩＣＴ技術を積極的に活用し、行政サービスの高度化や事務の簡素化・効率化を進めることにより、市民サービスの向上を図り、更なる電子市役所化を推進します。

2　事業の概要
(1)既存システム・機器の管理運営
パソコン2,320台、サーバ110台
(2)住民サービス業務システムの管理運営
・電子申請システム運用
・公共施設予約システム運用
・インターネットＧＩＳ運用
・市ホームページ管理運営（再掲）
(3)基幹系システムの再構築
住民記録、外国人登録、印鑑登録、戸籍、選挙、学齢簿等

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
307,974			2,026	305,948

※電算処理システム管理運営（307,974千円／307,974千円）

事業名	収納率向上の取り組み	担当課	財務部収納課

1　事業の目的
財政状況が厳しさを増すなか、市税収入の安定と税負担の公平性を確保するため、引き続き「収納率向上トライアル」を実施し、納期内納付の促進や積極的な滞納整理など、収納率の向上に努めます。

2　事業の概要
(1)収納率向上のためのＰＲ
(2)コンビニ収納及び口座振替による納税の推進
(3)納税案内センターの運営
(4)特別滞納整理の実施（年5回）
市民税課、資産税課、国保年金課と連携した電話催告・臨戸調査等
(5)滞納処分の強化（差押、捜索等）
(6)不動産公売及びインターネット公売の推進
(7)広島県との連携強化による市県民税等の徴収強化
直接徴収制度及び併任徴収制度の活用

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
72,200	9,000		752	62,448

※市税収納事務（49,873千円／49,873千円）保険税収納事務（22,327千円／22,327千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－）
（②　信頼される行政経営）

事業名	【新規】学校給食調理業務の民間委託	担当課	学校教育部 西条学校給食センター・学事課

1　事業の目的

学校給食業務のうちドライシステム化された施設の調理・洗浄等の業務を計画的に民間事業者へ委託し、民間事業者のノウハウ等を活用し、市の管理下において、学校給食が果たす役割を保持するとともに、給食の質を低下させることなく、より効率的な給食運営を実施します。

2　事業の概要

平成22年11月に策定した「学校給食調理業務の民間委託に関する基本方針」に基づいて学校給食の調理業務等を、民間事業者に委託します。

(1)平成23年度実施

西条学校給食センター

①受配校：小学校　2校（西条小学校、三ツ城小学校）、中学校　1校（西条中学校）

②食　数：約2,500食／日

③給食実施日数：約200日／年

(2)委託期間

平成23年8月から平成26年7月までの3年間

(3)選定方法

公募型プロポーザル

3　平成23年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
35,187				35,187

※学校給食調理業務民間委託事業（35,187千円／35,187千円）

第４　新規事業一覧

１　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　－人づくり－　（単位：千円）

事　業　名　　予算額	事　業　内　容	担当課
①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち		
専門コンサルタントによる相談窓口の設置　516	・キャリアコンサルタントや産業カウンセラーによる女性専用の起業・就労相談窓口を開設します。	人権推進課
男性の家事・育児等への参画推進講座　128	・男性を対象に家庭における男女共同参画の学習機会を提供し、互いが生きやすい社会づくりを推進します。	人権推進課
②新しい時代を担う子どもたちを育むまち		
小中一貫教育の推進【元気創造】　1,626	・小中一貫教育の研究と市民意識の醸成を目的に、市民参加によるフォーラムの開催等を行います。	指導課
小学校プールの改築　19,403	・小谷小学校プールの老朽化に伴う改築のための実施設計を行います。	教育総務課
小学校施設の耐震化　31,000	・小学校屋内運動場の耐震補強・大規模改造のための実施設計を行います（八本松・平岩・竹仁・河内小学校）。	教育総務課
③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち		
生涯学習センターの耐震化　17,500	・安芸津生涯学習センターの耐震補強・大規模改修のための実施設計を行います。	生涯学習課
中央図書館の管理運営 開館時間の延長　7,647 大規模改修設計　10,000	・中央図書館の開館時間を午後7時まで1時間延長します（試行実施）。 ・中央図書館の空調設備等に係る大規模改修の実施設計を行います。	中央図書館

２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－　（単位：千円）

事　業　名　　予算額	事　業　内　容	担当課
①安心して子どもを生み、育てられるまち		
妊婦健康診査の拡充　7,999	・「安全な妊娠・出産」を迎えるため、ＨＴＬＶ-1抗体（白血病）検査・クラミジア検査の費用を公費負担します。	こども家庭課
児童虐待の防止 講座の開催　250 啓発の充実　780	・育児に困難を感じている保護者を対象に、養育能力の向上を目的とする講座（ペアレントトレーニング）を開催し、虐待発生の予防を図ります。 ・保護者や関係機関にリーフレット等を配布するなど、児童虐待の通告先の周知や意識啓発を充実します。	こども家庭課
公立保育所の民営化　300	・御薗宇保育所の民営化に向けて、設置運営を行う民間事業者の選定を行います。	保育課
放課後児童クラブ施設の整備　16,862	・児童の増加により大規模となっている西条いきいきこどもクラブを分割し、新たな施設を整備するための実施設計を行います。	保育課
②安心して健康に暮らせる支えあいのまち		
子宮頸がん等ワクチン予防接種　293,439	・子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種費用を公費で負担します。	こども家庭課

（単位：千円）

事　業　名　　予算額	事　業　内　容	担当課
感染症予防の充実 5,264	・高齢者インフルエンザの予防接種費用を公費で負担します（市民税非課税世帯）。	健康長寿課
がん検診の拡充 18,081	・大腸がんの早期発見・早期治療を促すため、働く世代を対象に無料クーポン券を配付します。	健康長寿課
食育推進計画の策定 4,655	・豊かな心と健やかな身体を育むため、食育推進計画を策定します。	健康長寿課
医師の確保対策 1,000	・地域医療を担う医師の確保、育成等を推進するため、広島県が新設する（仮称）広島県地域医療推進機構に参画します。	健康長寿課
介護保険施設整備の支援 20,000	・認知症対応型デイサービスセンターの施設整備費の一部を助成します（2か所）。	介護保険課
障害者への地域支援力アップ 障害者緊急保護・強度行動障害者の支援　1,770 すてっぷ教室の開催　612	・家族の緊急時における短期入所の受け入れや、強度行動障害者の短期入所を受け入れる事業所に対して、助成を行います。 ・発達障害児への支援として、幼児期より一貫した支援を行うために支援計画を作成し、継続的に支援を実施します。	障害福祉課
③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち		
応急給水システムの整備 1,919	・大規模災害による断水を想定して既設の受水槽を改造した応急給水拠点を市内5箇所に整備します。	危機管理課
防災情報等メール配信システムの運用 3,320	・各種災害関連情報を市民にメール配信します。また、この情報を多言語に変換し、文字と音声により情報伝達を行います。	危機管理課
コミュニティＦＭ放送局の開局支援・活用 出資金　5,000 ＦＭ広報放送番組の制作　4,000 開局支援補助金　50,000	・コミュニティＦＭ放送局の開局を支援するとともに、ＦＭ放送を活用して緊急・防災情報と行政情報を発信します。	企画課 市政情報課 危機管理課
浸水改善の対策 15,000	・高屋町桧山地区において、排水施設を整備するための測量設計を行います。	維持課
安芸津港湾施設維持管理計画の策定 25,000	・安芸津港湾施設の長寿命化を図るため、維持管理計画の策定に着手します。	維持課
消防救急無線のデジタル化 11,610	・電波法関係審査基準の改正に伴い現行のアナログ方式の消防救急無線をデジタル方式に移行するため、中継基地局整備の基本設計を行います。	指令課
消費者問題講演会の開催 3,612	・テレビなどで馴染みの弁護士を講師として日常生活での消費契約に関するトラブルをテーマにした講演会を開催します。	市民生活課

３　環境と調和した生活しやすいまち　－快適づくり－　（単位：千円）

事　業　名　　予算額	事　業　内　容	担当課
①魅力ある住環境の整ったまち		
民間木造住宅耐震化の支援 900	・民間木造住宅の耐震改修の促進を図るため、昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅の耐震改修工事に対し、補助金を交付します。	住宅課

（単位：千円）

事　業　名　　予算額	事　業　内　容	担当課
新エネルギー施設の整備 400,000	・東広島浄化センターに太陽光発電施設及び小水力発電施設を整備し、二酸化炭素の排出量を抑制します。	下水道建設課
②だれもが移動しやすいまち		
西条中央巡回線（寺家工区）の整備 10,000	・都市計画道路西条中央巡回線（寺家工区）の測量設計を行います。	都市整備課
都市交通現況調査 16,200	・都市交通マスタープラン策定に向けて交通の現況調査を実施します。	地域政策課
安芸津駅前公衆トイレの改築 39,734	・安芸津駅前の公衆トイレを改築し、駅及び駅前広場利用者の利便性の向上を図ります。	建設管理課
③環境にやさしいまち		
不法投棄夜間監視パトロールの実施 675	・不法投棄多発地点を重点的に、夜間監視パトロールを実施します。	廃棄物対策課
地球温暖化対策の拡充 3,233	・温暖化を防止するため多様な取り組みを推進します。 〇環境フェアの開催 〇電気自動車の導入 〇公共施設に緑のカーテンの設置 〇環境家計簿の推進	環境対策課
一般廃棄物処理施設新施設整備費 （広島中央環境衛生組合負担金） 46,127	・一般廃棄物処理施設の新施設の整備に係る地質調査、測量、造成設計及び用地交渉などを実施します。	廃棄物対策課

４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－　（単位：千円）

事　業　名　　予算額	事　業　内　容	担当課
①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち		
農業サポーターの育成支援 407	・市民の農業参画の仕組みをつくり、担い手不足の補完と都市農村交流の促進を図ります。	農林水産課
野菜栽培の担い手育成 612	・実証展示ほ場栽培講座を開催し、農業生産法人における野菜生産の担い手を育成します。	園芸センター
米と米粉の普及推進【元気創造】 549	・米を原料としてパンを製造する調理機を保育所にモデル導入し、子どもたちを米の食文化と親しませます。また、協議会をＪＡ等とともに設立し、米の消費拡大及び米粉の普及推進を図ります。	農林水産課
林内作業道の整備の支援 1,600	・林内道路の整備を支援し、林業の振興を図ります。	農林水産課
新たな産業活性化方策の策定 12,000	・本市産業の方向性などを長期的な視点で検討し、新たな産業活性化方策を策定します。	産業振興課
就職・訓練支援員の配置に対する補助 2,024	・職業訓練センターにおける就職・訓練支援員の配置を支援し、就職率の向上等を図ります。	産業振興課
緊急雇用対策事業の拡充		産業振興課
介護職員雇用・育成支援事業 25,265	・離職者を雇用して、介護業務に従事しながら資格を取得して頂くことで、正規雇用につなげます。	介護保険課
若年者就業体験事業 21,742	・失業中の若年者を企業に派遣し、研修や職場体験を受けて頂くことで、正規雇用につなげます。	産業振興課

（単位：千円）

事　業　名　　予算額	事　業　内　容	担当課
特別編集観光情報誌制作事業 10,490	・観光素材の新たな魅力を掘り起こし、特別編集した東広島版の観光情報誌を制作します。また、情報誌を活用して市の観光をＰＲします。	商業観光課
地域資源活用トライアル事業 9,276	・「酒蔵通り」にある酒蔵等の地域資源を活用したイベント等を開催し、その効果を検証します。	商業観光課
未登記道路調査事業 3,982	・未登記道路の登記整理を行う基礎資料とするため、市道認定路線を対象として未登記の状況を調査します。	用地課
河内町民俗資料等活用事業 8,522	・河内町内で収集された民俗資料の分類整理を行い、展示公開を行います。	文化課
③にぎわいのある拠点のあるまち		
中心市街地活性化基本計画の策定 6,300	・都市機能の増進及び地域経済の活力向上を総合的かつ一体的に推進するため、中心市街地活性化基本計画の策定に着手します。	商業観光課
酒蔵通りの活性化【元気創造】 9,000	・「酒蔵通り」の魅力を向上させるため、周辺の地域資源を活用した事業手法の調査・検討を行います。	商業観光課
④交流が活発なまち		
コミュニティＦＭ放送局の開局支援・活用（再掲） 出資金 5,000	・地域ＦＭ放送運営会社の設立に出資し、放送局の開局を支援します。	企画課
シティプロモーションの推進【元気創造】 12,888	・市外から人や企業を呼び込み、交流人口・定住人口の拡大と経済活動の活発化を図るため、効果的な情報発信を行い、本市の都市イメージ・認知度を高めます。	企画課
観光プロモーションの推進 4,974	・本市への入込観光客の増加を図るため、観光資源の知名度の向上に向けた取り組みを展開します。	商業観光課
観光客受入体制の整備 33,599	・観光振興を推進する組織の活動や観光交流拠点施設の整備を支援します。	商業観光課
大芝地域交流施設整備の支援 50,000	・大芝地域における多目的交流施設の整備を支援します。	安芸津支所 地域振興課

５　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－

（単位：千円）

事　業　名　　予算額	事　業　内　容	担当課
①市民と行政のパートナーシップづくり		
コミュニティＦＭ放送局の開局支援・活用（再掲） ＦＭ広報放送番組の制作 4,000	・コミュニティＦＭ放送を活用して行政情報を発信します。	市政情報課
市民協働の推進 地域づくり推進交付金の交付 14,465	・住民自治協議会に対し、地域づくりのための交付金を交付します。	地域政策課
地域センターの管理運営 223,210	・地域活動拠点として、地域センター等の適正な管理運営を行います。	
地域センターの改修 73,203	・活動拠点となる地域センター施設の改修を行います。	
②信頼される行政経営		
学校給食調理業務の民間委託 35,187	・西条学校給食センターの調理業務を民間事業者へ委託します。	西条学校給食センター 学事課

第５　ひがしひろしま元気創造事業一覧

（単位：千円）

事業名	予算額	事業内容	担当課
小学校キャリア教育の充実 （学校教育推進事業） 【継続】	638	研究分野で活躍する講師による授業を全小学校で実施し、子どもたちの夢や志を育みます。	指導課
小中一貫教育の推進 （学校教育推進事業）	1,626	小中一貫教育の可能性について研究し、その設置についての検討を進めるとともに、市民の意識醸成を目的に、市民参加によるフォーラム等の開催等に取り組みます。	指導課
農業機械の整備支援 （担い手等育成事業） 【継続】	16,000	集落法人等の担い手育成・確保のため、農業機械の購入に要する経費の一部を補助します。	農林水産課
米と米粉の普及推進 （豊かな農業づくり事業）	549	米を原料としてパンを製造する調理機を保育所にモデル導入し、子供たちを米の食文化と親しませます。また、協議会をＪＡ等とともに設立し、米の消費拡大及び米粉の普及推進を図ります。	農林水産課
企業誘致の推進 （企業誘致促進事業）	4,214	市内企業にアンケート（満足度、遊休地状況等）を行い、企業留置や遊休地の活用等を図ります。また、ビジネスイベントに参加し、市の魅力を発信するとともに企業誘致の推進を図ります。	産業振興課
酒蔵通りの活性化 （中心市街地活性化推進事業）	9,000	民間事業者が参入しやすい投資環境の整備に向け、酒蔵通り周辺の地域資源を再発見するとともにその活用を図るための調査を行います。	商業観光課
シティプロモーションの推進 （シティプロモーション推進事業）	12,888	東広島市の対外的なイメージ・認知度の向上を図るため、東広島ブランドを構築して、効果的な情報発信（情報誌・ＤＶＤ制作、プレスキャラバン、ＰＲ大使等）を行います。	企画課

平成23年度東広島市水道事業会計予算(案)の概要

1　予算の特徴

（単位：千円）

①安全な飲料水の確保　　安　心

安全で良質な水を安定的に供給するという水道事業の使命を果たすべく、水質管理を徹底し、水質異常の早期発見に努めます。

○ 水質検査業務、管末水質監視業務	57,467
○ 浄水場管理業務、巡回点検業務	16,329
○ 水源監視業務	1,916

②水道施設の整備・更新　　安　定

要望に基づき、真に給水を必要としている地域の配水管整備等を行います。また、重要度の高い施設の点検を日常的に行うとともに、今後の計画的な施設更新の実現のため更新計画を策定するほか、施設の整備及び更新を行います。

○ 上水道拡張工事（配水管布設１１地域）	271,500
○ 管路更新工事	76,223
新 給水台帳・管路管理システム更新業務	22,323
新 施設更新・耐震化事業事前評価検討業務	5,800
○ ポンプ所等施設点検業務	5,137

③水道事業経営の健全化　　持　続

経営基盤の強化に向け、有収率向上のための漏水調査を行うとともに、経営の更なる健全化、効率化を目指します。

○ 一般会計から簡易水道事業への繰入れ（基準外）	133,473
新 遊休地等の売却	34,005
○ 建設改良費の積立て（平成２２年度剰余金による見込み）	250,000
○ 漏水調査業務、管路緊急診断業務	4,600
新 滞納整理・給水停止業務委託	27,159

2　予算の規模

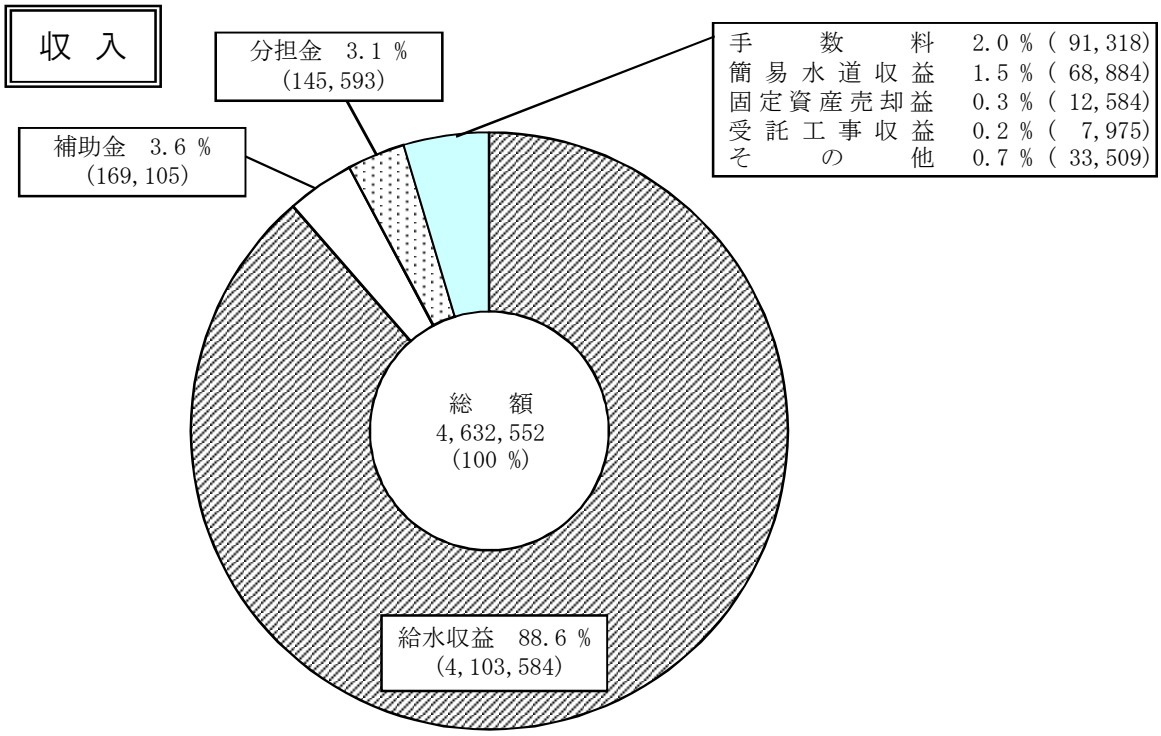
（１）業務予定量

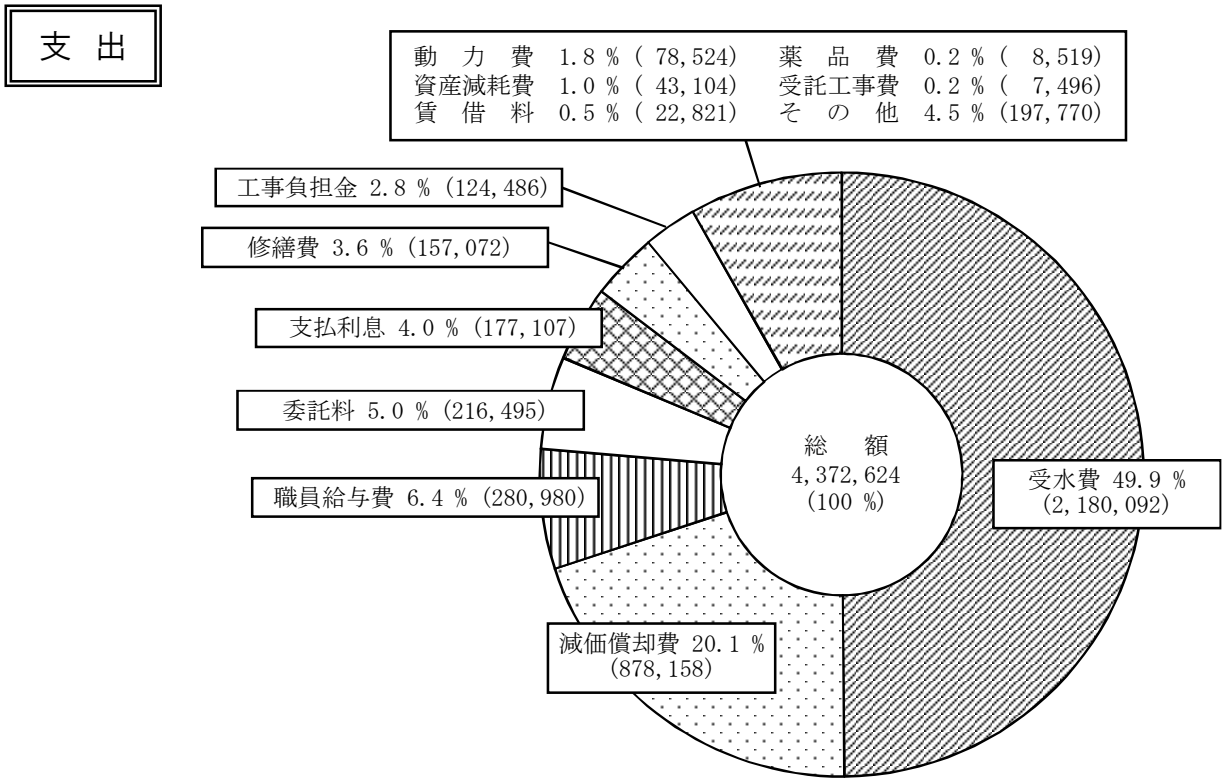
		平成２３年度	平成２２年度	増減 数値	増減 率（%）
給水戸数	（戸）	67,707	67,524	183	0.3
年間総配水量	（㎥）	17,298,121	17,240,103	58,018	0.3
一日平均配水量	（㎥）	47,263	47,233	30	0.1
（うち県用水）	（〃）	(44,086)	(44,378)	(△292)	(△0.7)
給水人口	（人）	152,867	151,433	1,434	0.9
普及率	（%）	83.0	83.0	0.0	

（２）収益的収入及び支出予算構成図

◎収益的収入及び支出　　（単位：千円）

区　分	平成２３年度	平成２２年度	増　減	
			数　値	率（%）
水道事業収益	4,632,552	4,507,401	125,151	2.8
水道事業費用	4,372,624	4,355,434	17,190	0.4
差　引	259,928	151,967	107,961	



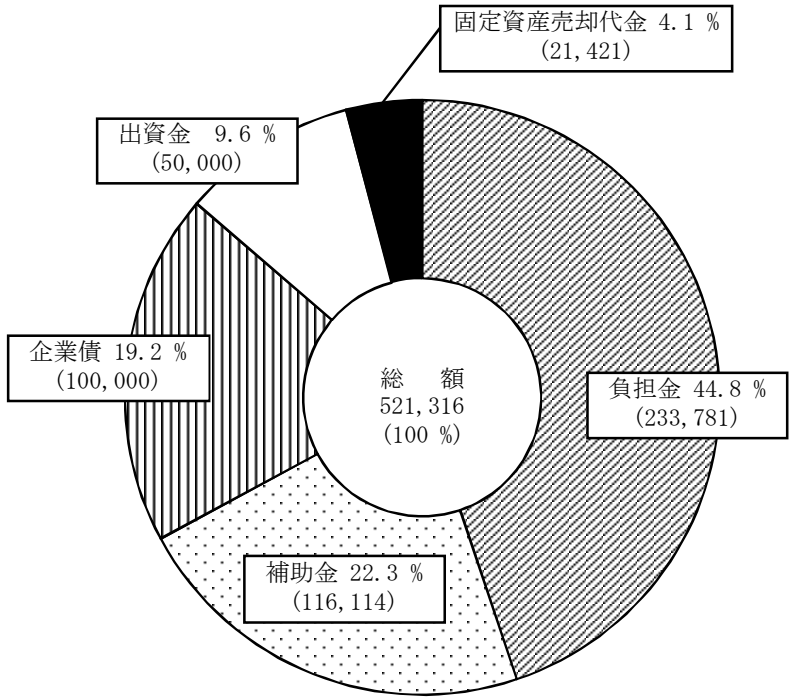
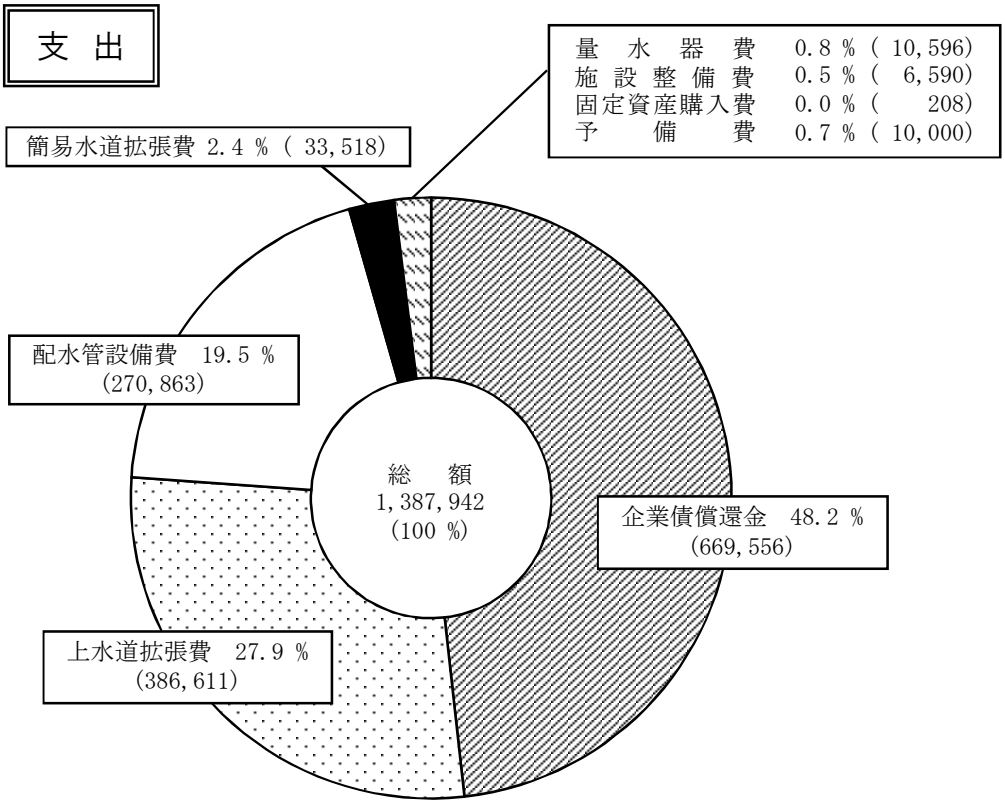


（３）資本的収入及び支出予算構成図

◎資本的収入及び支出　　（単位:千円）

区　分	平成２３年度	平成２２年度	増　減	
			数　値	率(%)
資本的収入	521,316	517,877	3,439	0.7
資本的支出	1,387,942	1,558,361	△ 170,419	△ 10.9
差　引	△ 866,626	△ 1,040,484	173,858	

収　入



支　出